

◆住宅別人口分析（桃花台ニュータウンのみ）

≪集合住宅配置図≫

県営住宅	
1	県営古雅住宅
2	県営古雅第二住宅
3	県営篠岡住宅
4	県営篠岡第二住宅
5	県営城山住宅
6	県営城山第二住宅
7	県営城山第三住宅
8	県営光ヶ丘住宅
9	県営光ヶ丘第二住宅

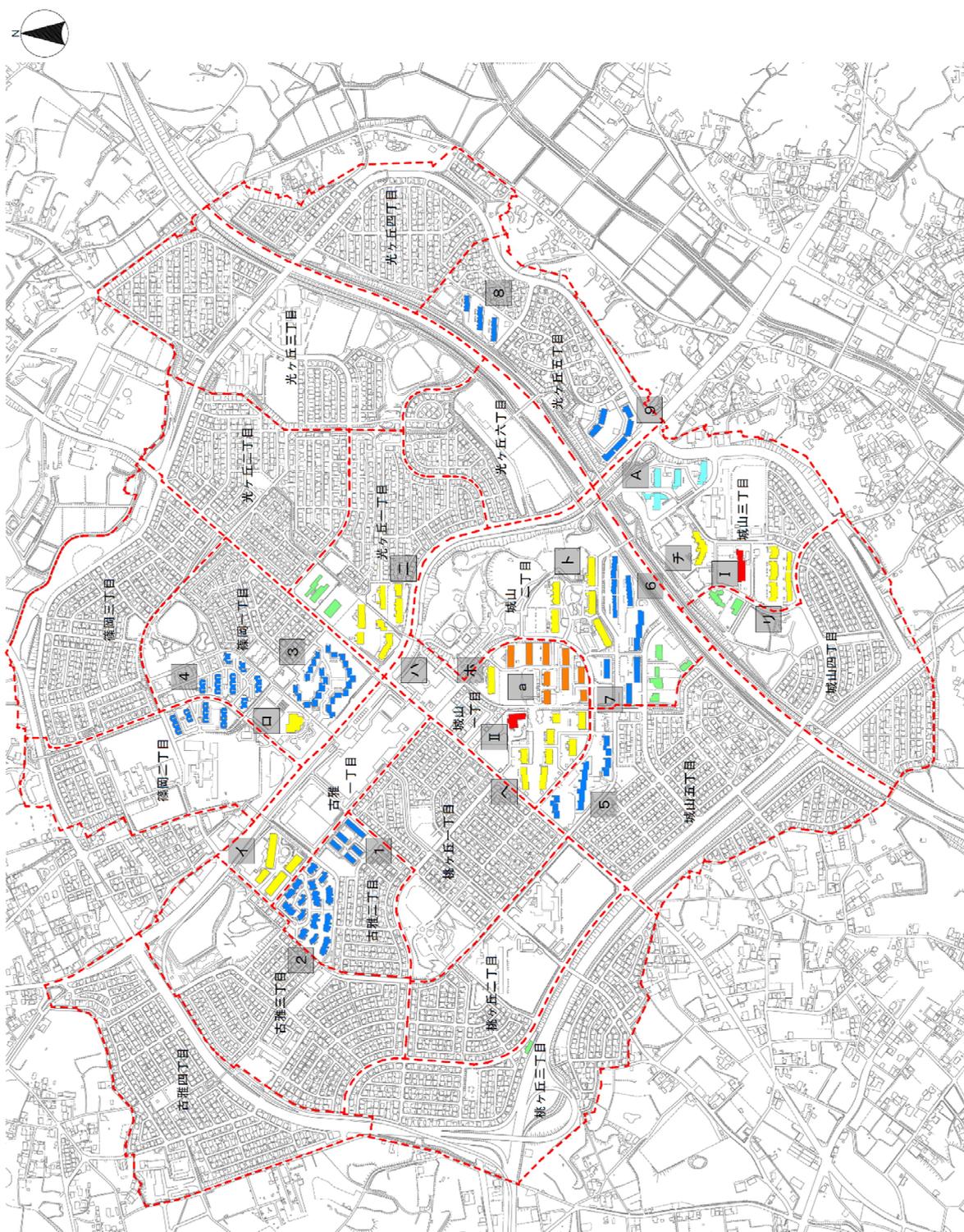
民間	
イ	ランドディア桃花台
ロ	スカイステージ33
ハ	アクシス光ヶ丘
ニ	メゾン光ヶ丘、光ヶ丘Ⅱ
ホ	シャレール城山
ヘ	サンハイツ中央台
ト	桃花台パークヒルズ
チ	パンベール城山
リ	サンハイツ城山パークⅠ

UR	
a	コンフォール城山

住宅供給公社	
A	サンコート桃花台

老人ホーム	
I	ボンセジュール小牧
II	エステートドールヴィル小牧

寮	



《 集合住宅の戸数 》

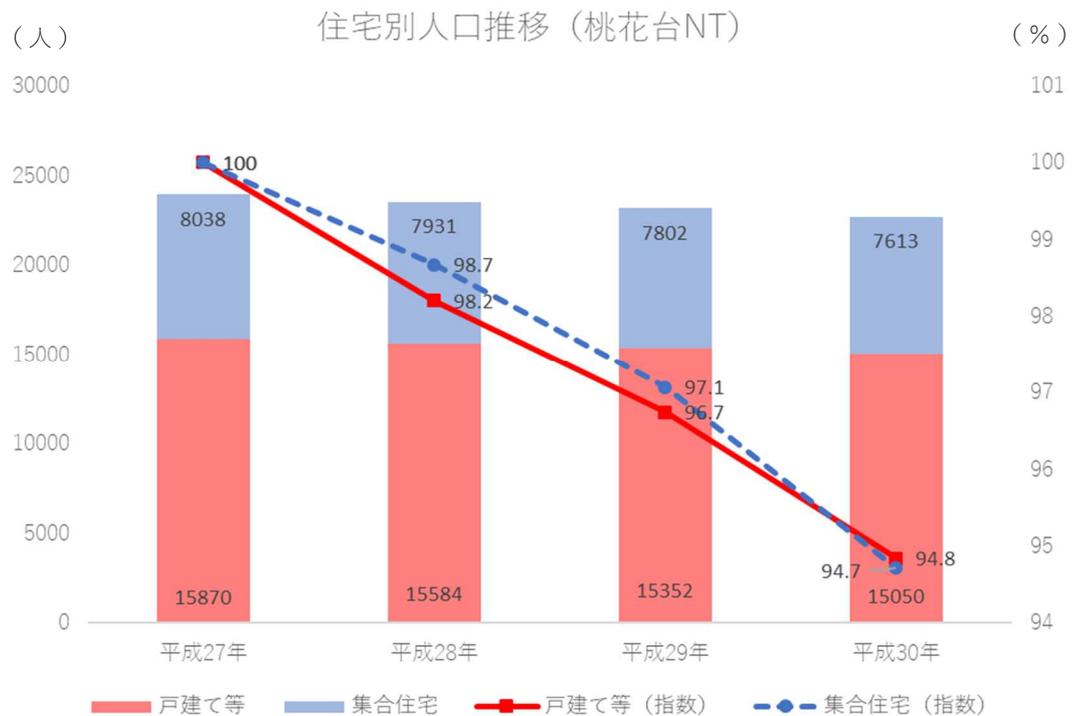
	棟数	部屋数	EV 無棟数 (4 階以上)
県営住宅	76	1463	34
民間集合住宅	29	2001	1
UR	9	334	7
住宅供給公社	4	186	0
合計	118	3984	42

※民間集合住宅については全て分譲

《 住居別人口推移 》

(人)

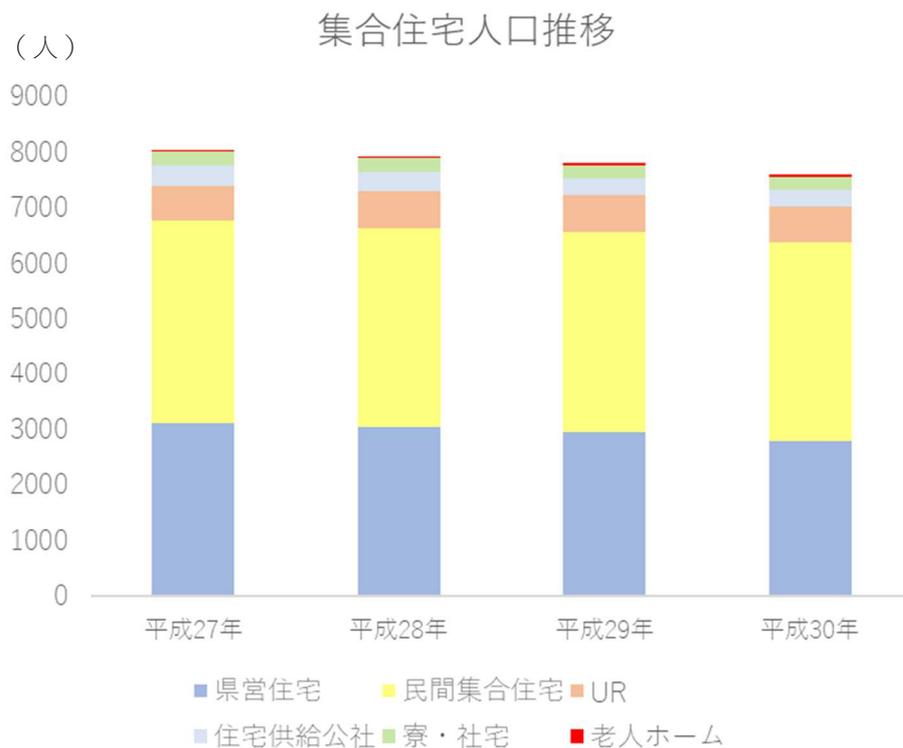
	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
桃花台 NT 人口	23908	23515	23154	22663
戸建て等	15870	15584	15352	15050
集合住宅	8038	7931	7802	7613
戸建て等 (指数)	100	98.2	96.7	94.8
集合住宅 (指数)	100	98.7	97.1	94.7



(資料：住民基本台帳 (各年 10 月 1 日現在))

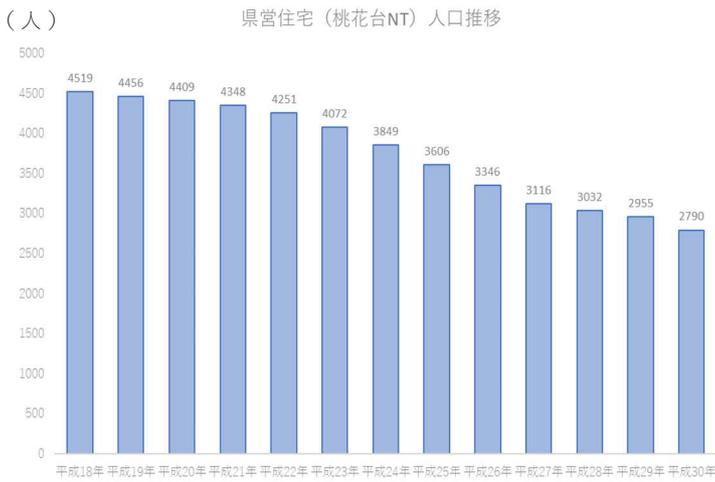
《 集合住宅別人口推移 》

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
県営住宅	3116	3032	2955	2790
民間集合住宅	3660	3612	3623	3604
UR	621	669	648	627
住宅供給公社	358	337	319	310
寮・社宅	252	244	218	234
老人ホーム	31	37	39	48
合計	8038	7931	7802	7613

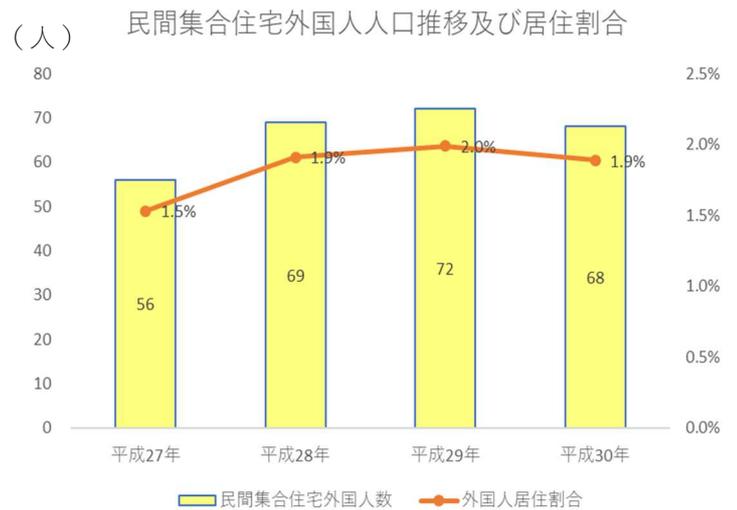
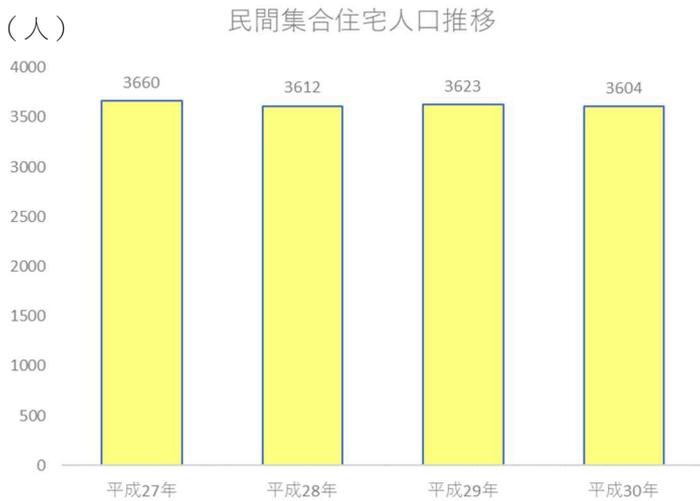


(資料：住民基本台帳 (各年 10 月 1 日現在))

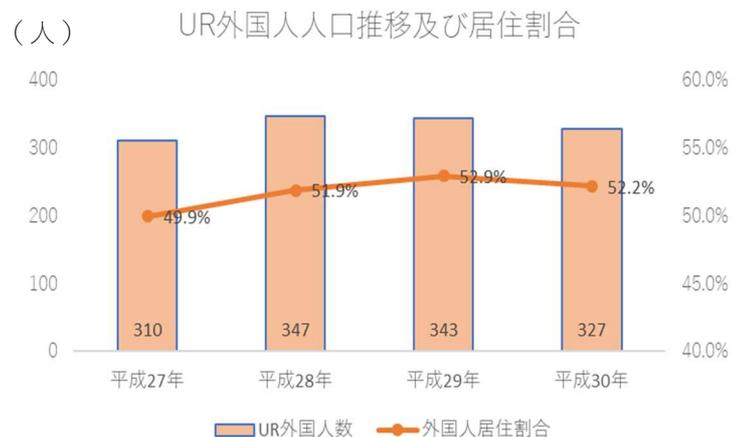
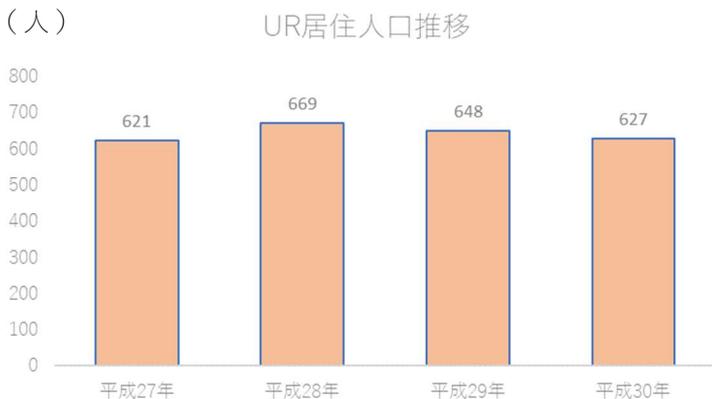
【県営住宅】



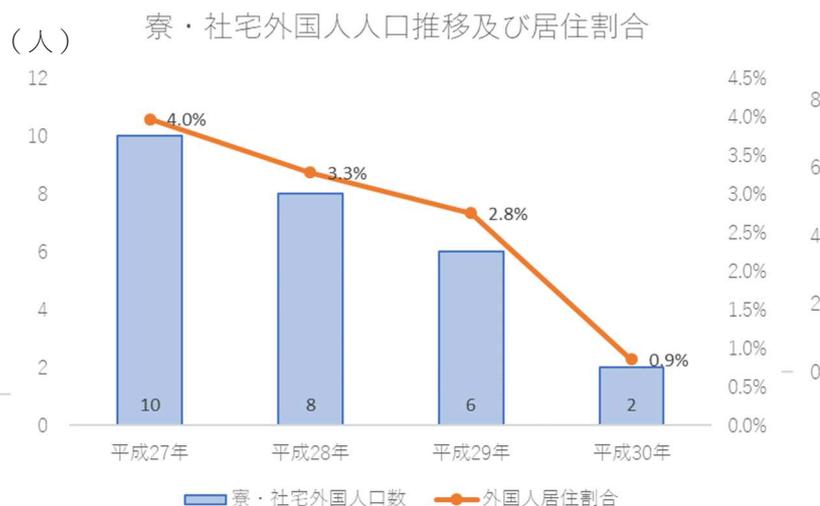
【民間集合住宅】



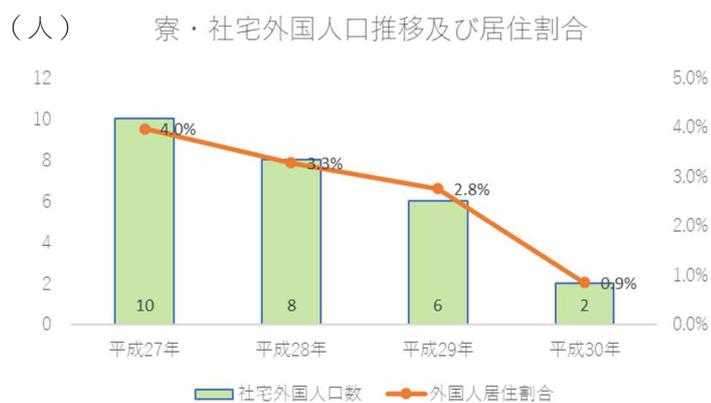
【UR】



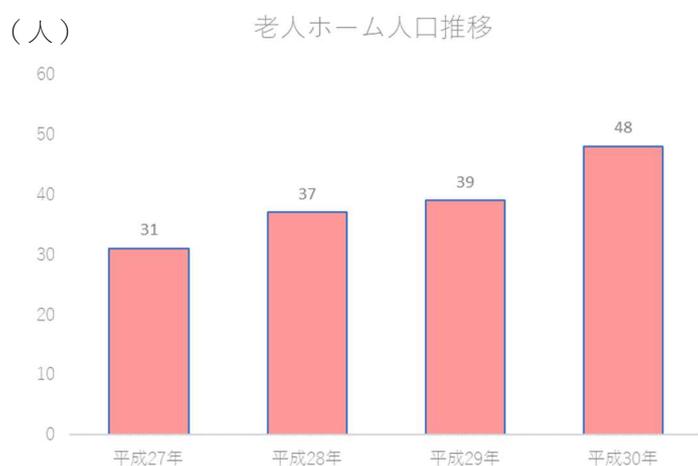
【住宅供給公社】



【寮・社宅】



【老人ホーム】

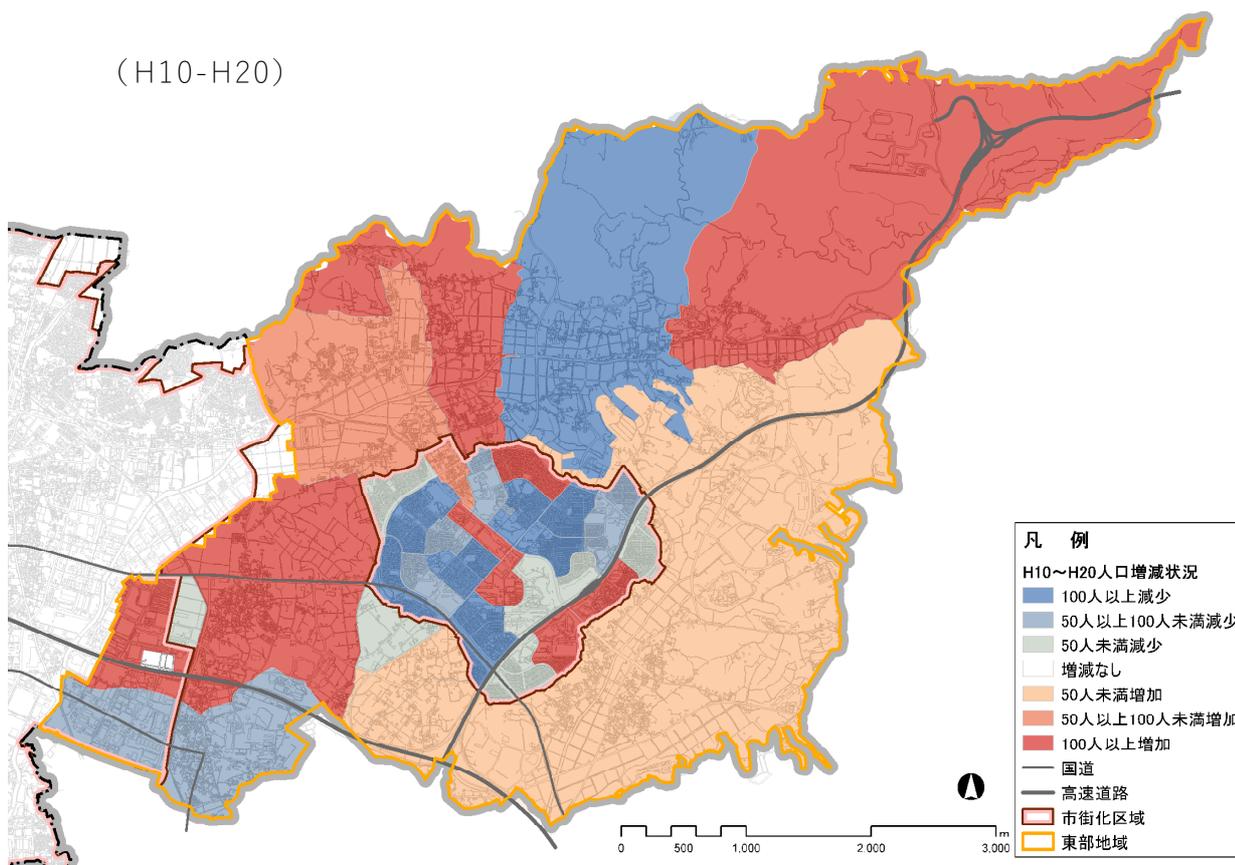


※外国人居住者なし。

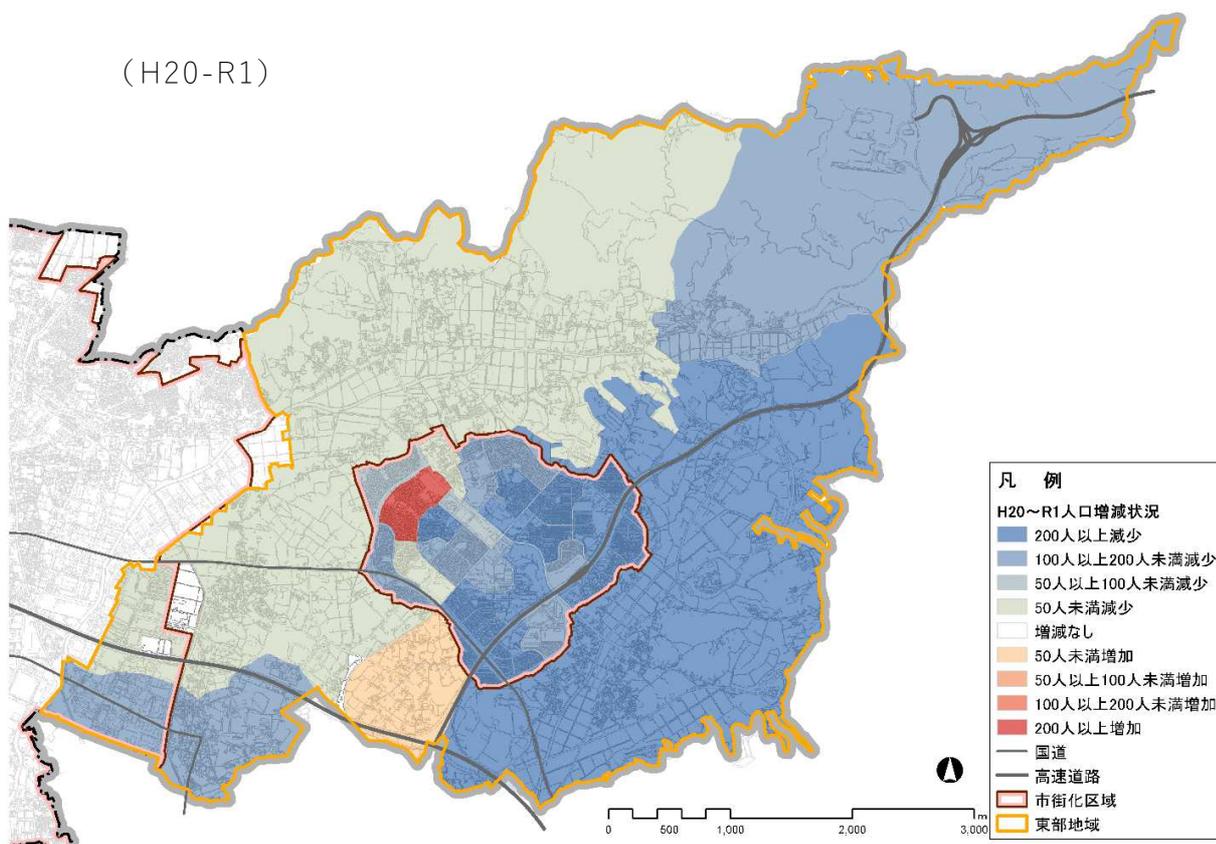
(資料：住民基本台帳 (各年 10月 1日現在))

◆人口増減状況

(H10-H20)



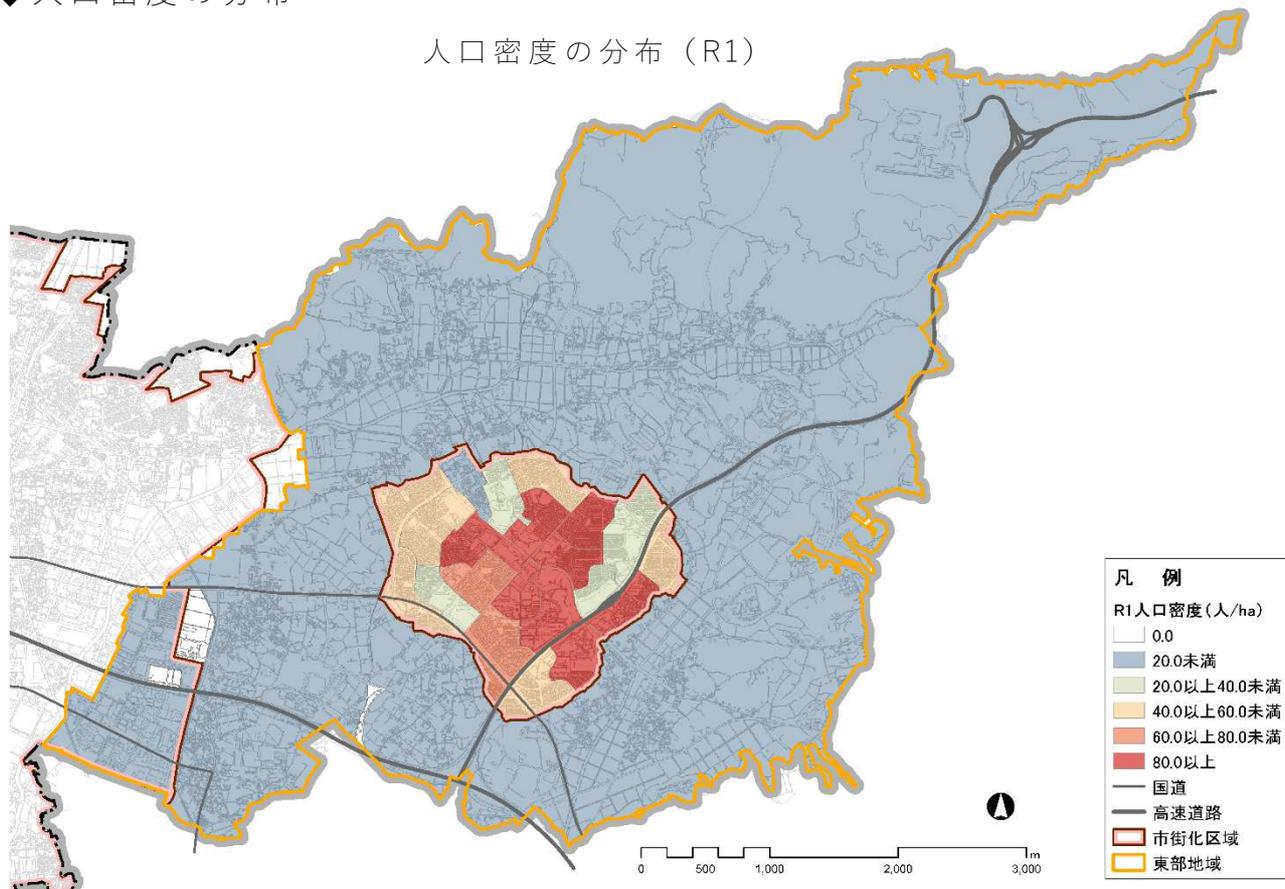
(H20-R1)



(出典:住民基本台帳)

◆人口密度の分布

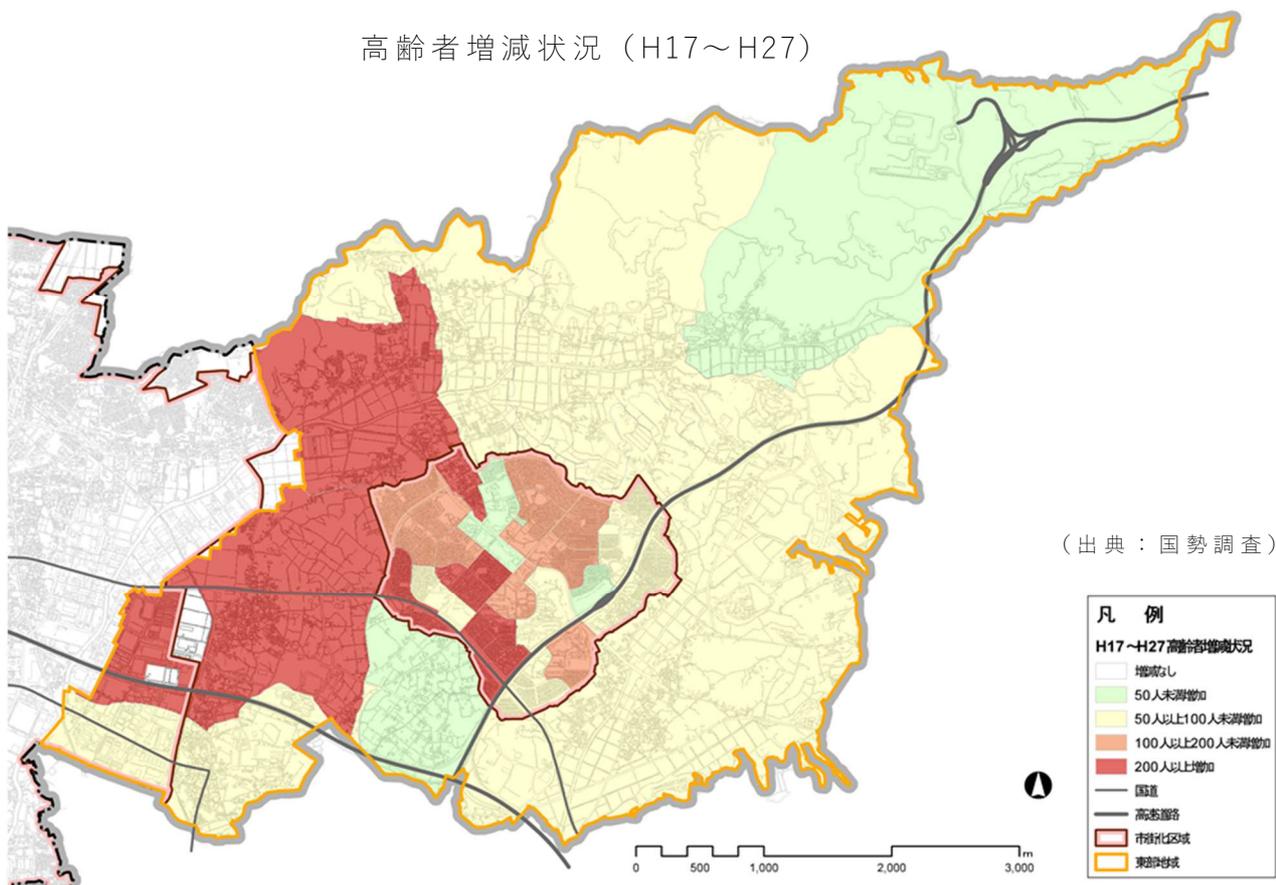
人口密度の分布 (R1)



(出典:住民基本台帳)

◆高齢者増減及び高齢化率

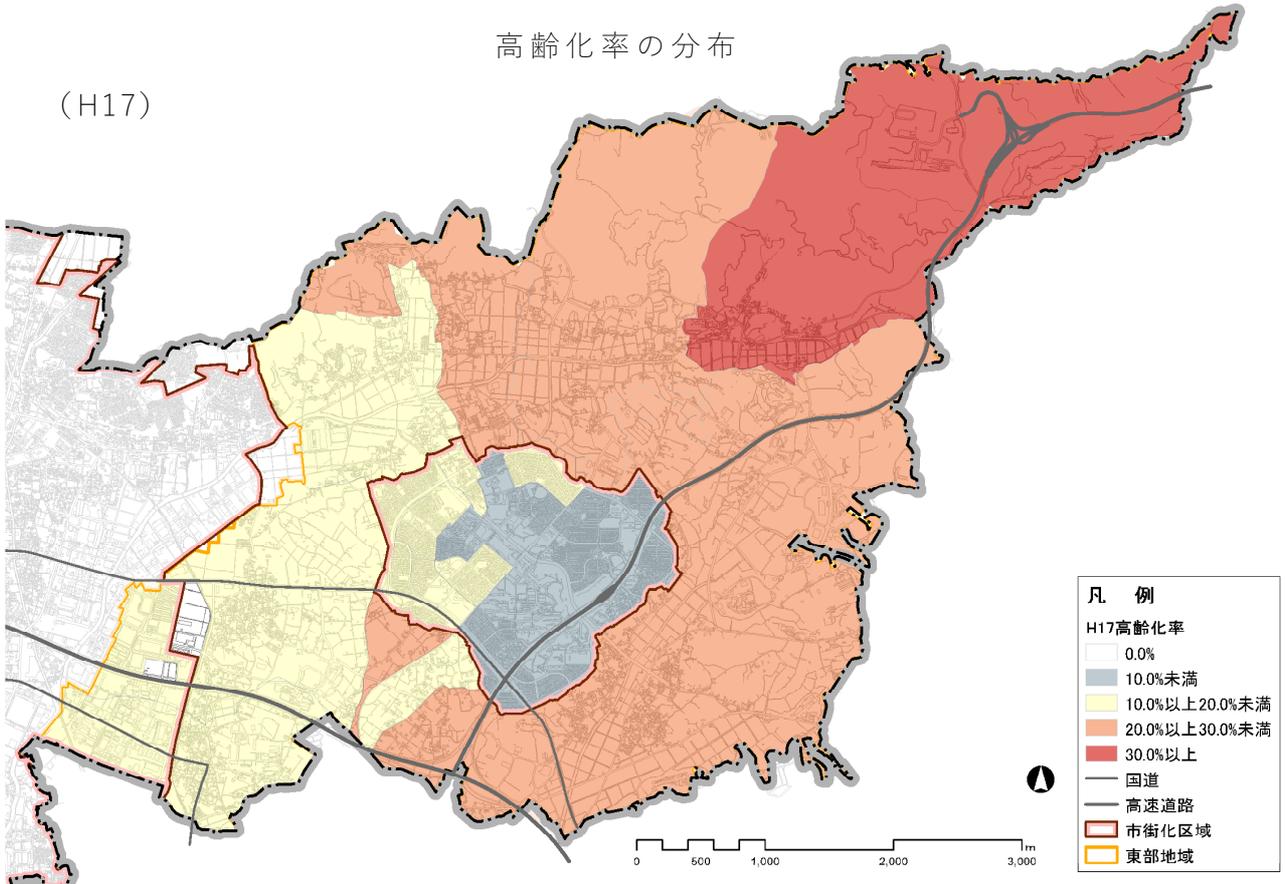
高齢者増減状況 (H17~H27)



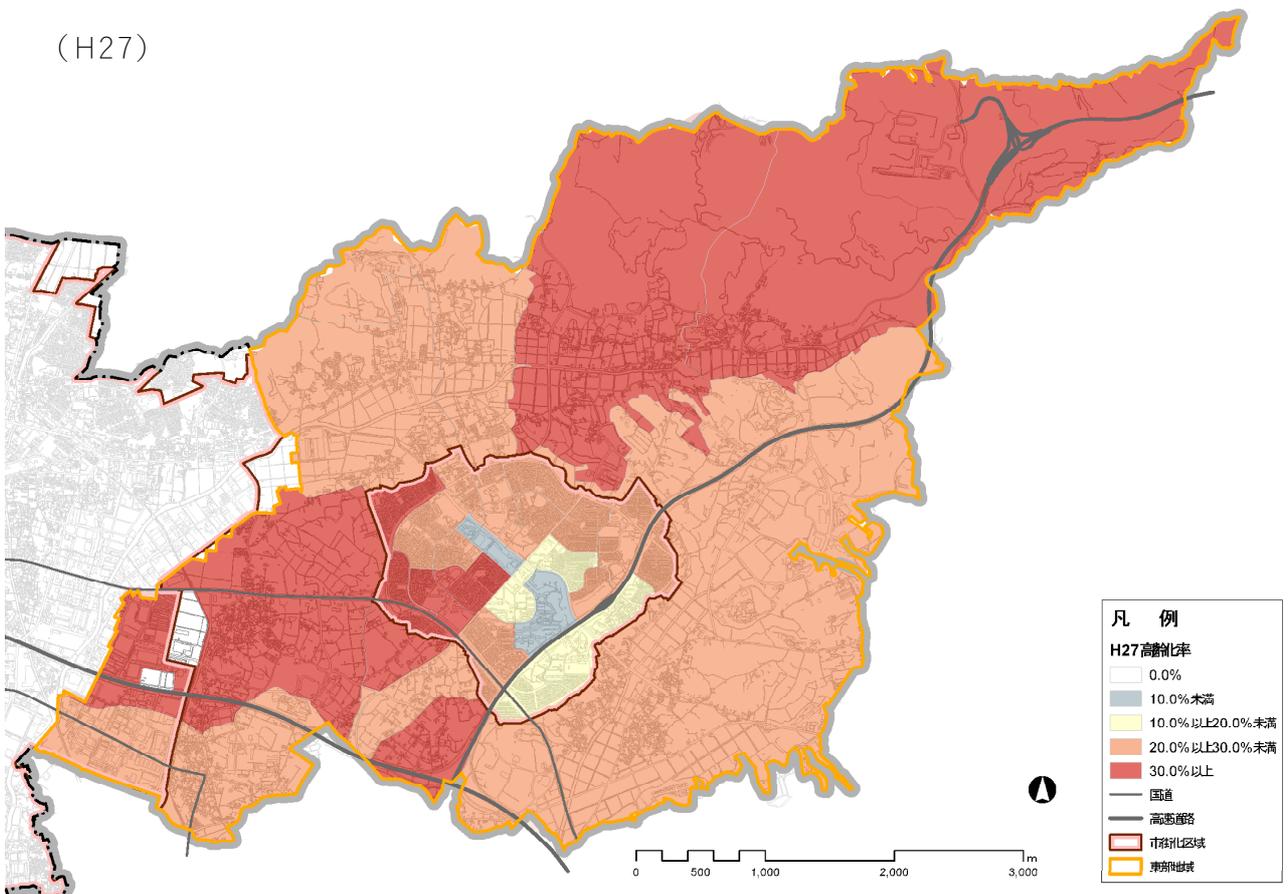
(出典:国勢調査)

高齢化率の分布

(H17)



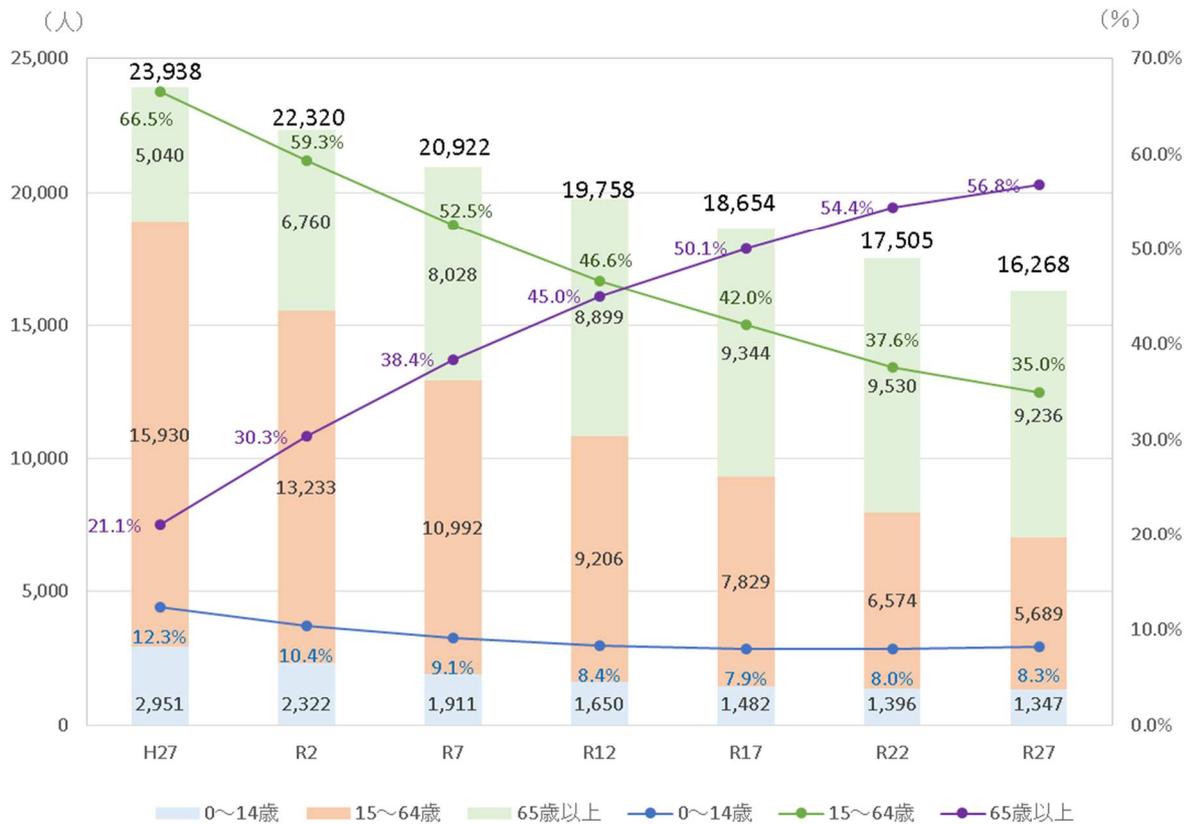
(H27)



(出典：国勢調査)

(3) 地区別将来人口見通し (H27 国勢調査データ)

桃花台ニュータウン



NT 周辺地域

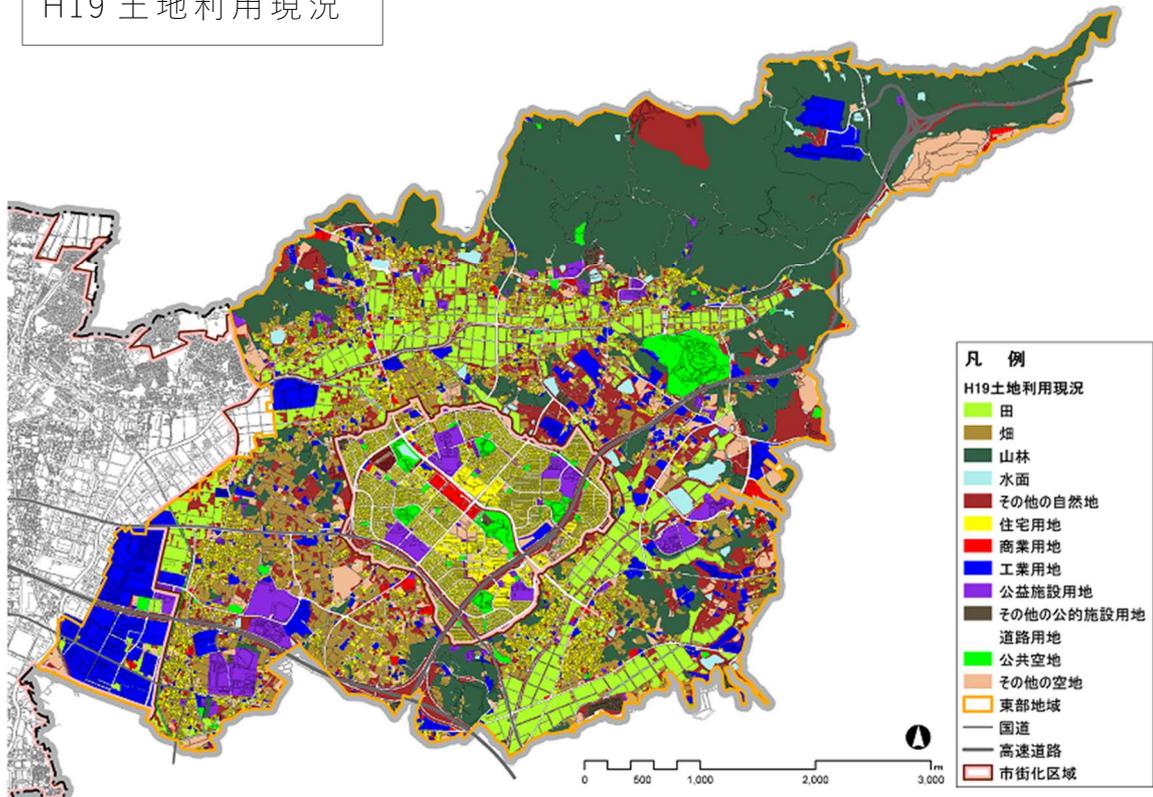


(出典：国土交通省 将来人口・世帯予測ツール)

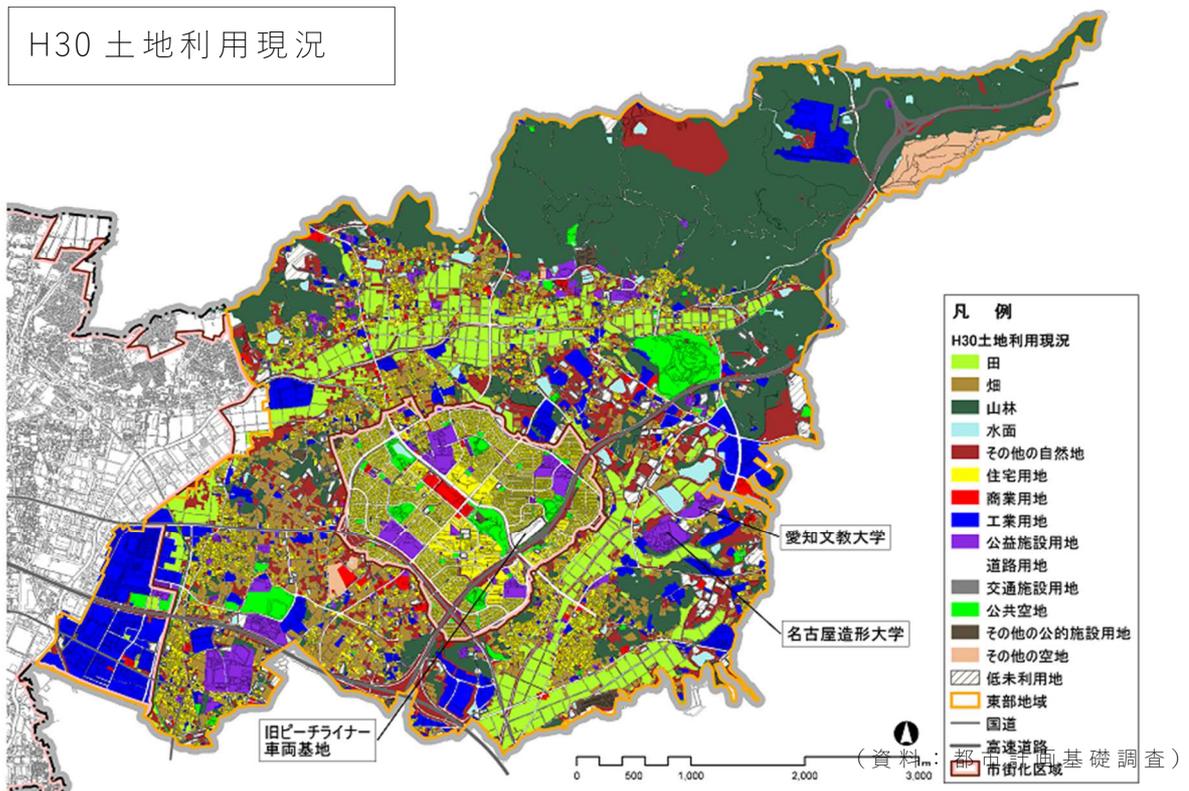
5 土地利用等

(1) 土地利用の推移

H19 土地利用現況

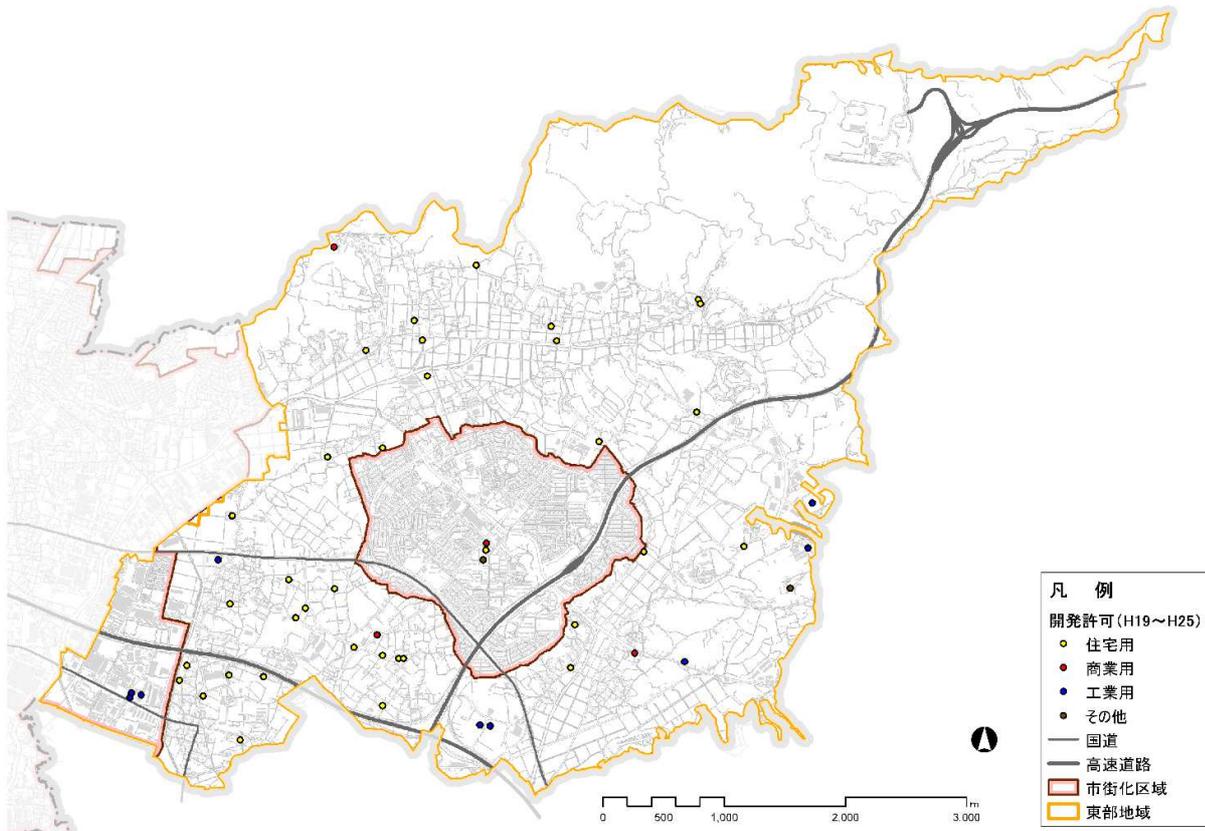


H30 土地利用現況

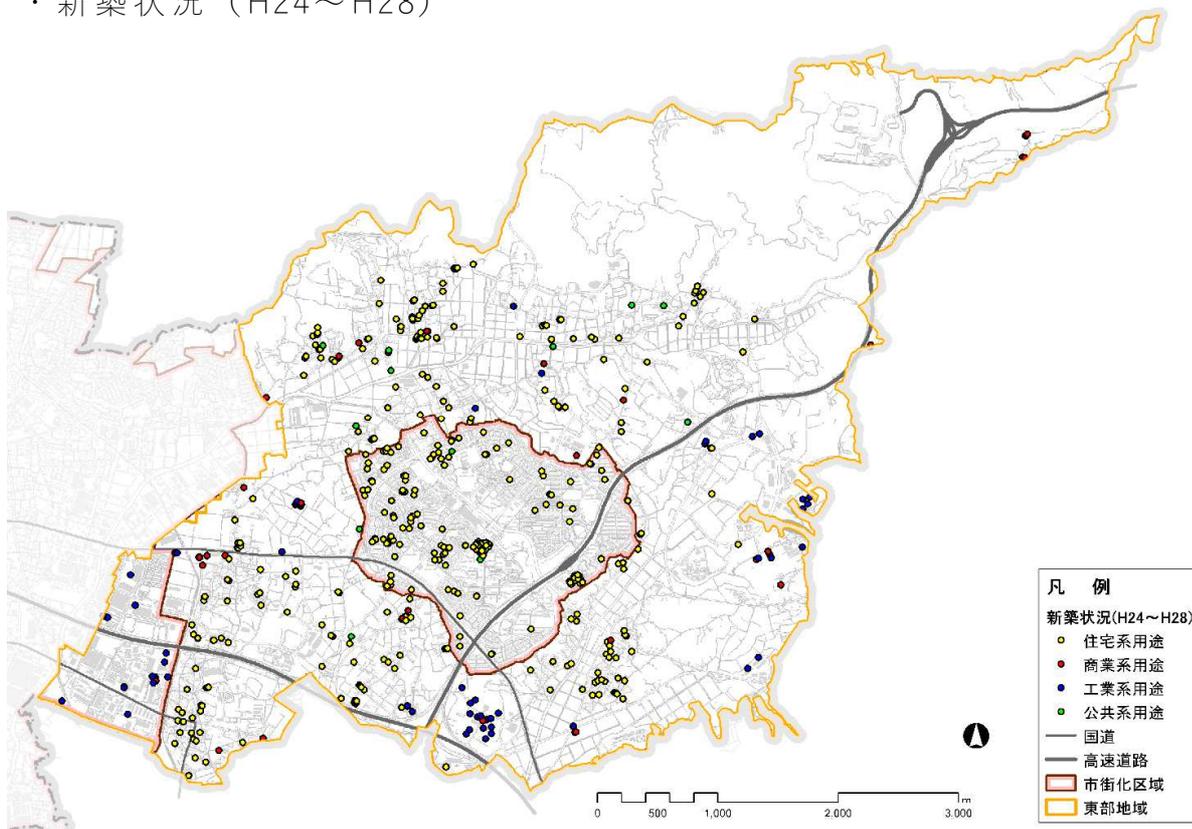


(2) 開発許可・新築動向

・ 開発許可の状況 (H19～H25)



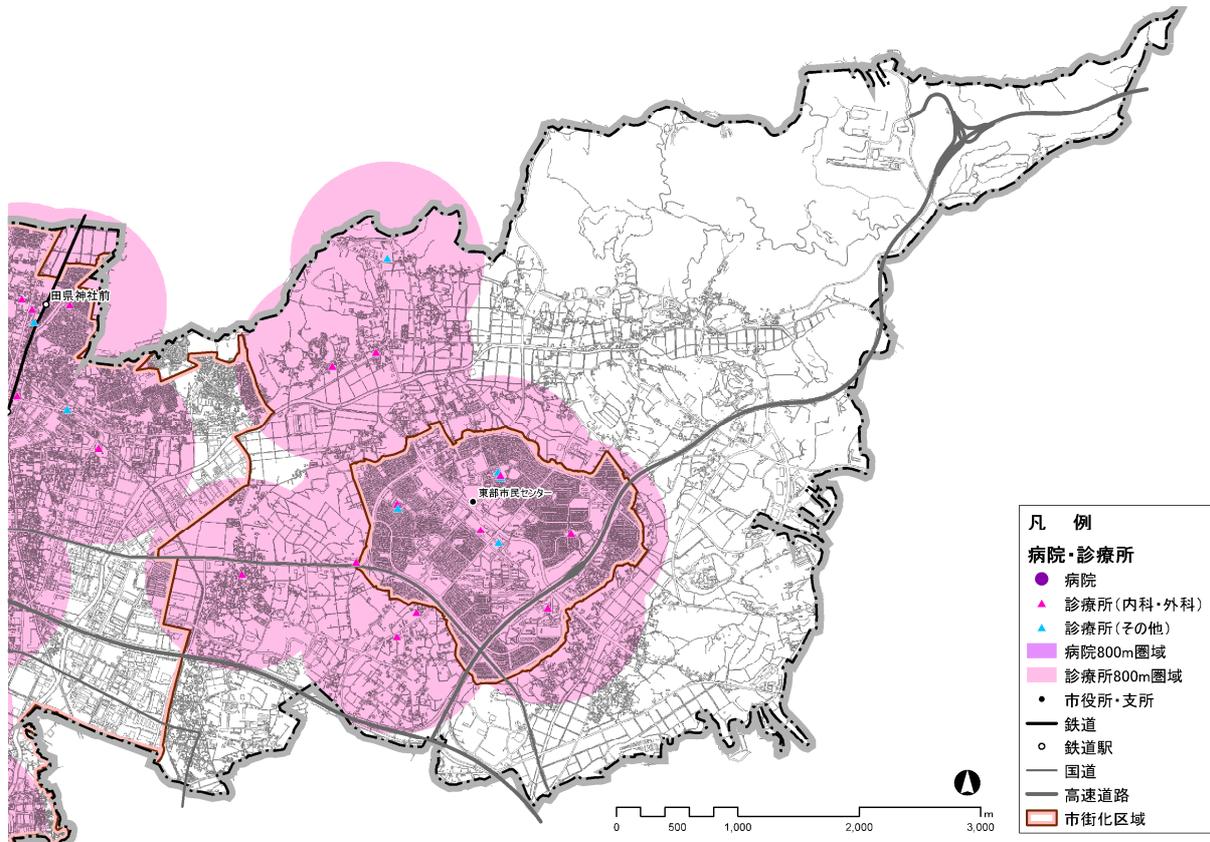
・ 新築状況 (H24～H28)



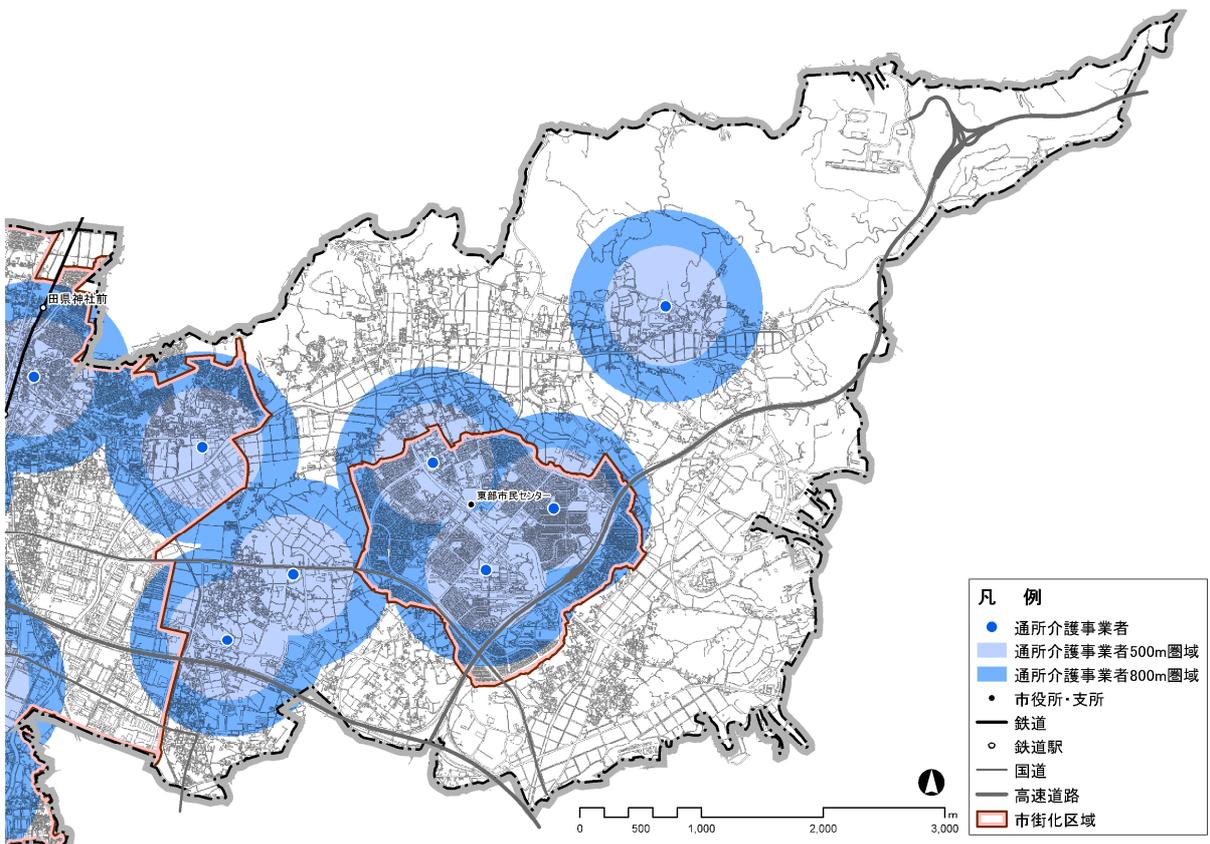
(資料：都市計画基礎調査)

(3) 都市機能の分布状況

≪ 医療施設の分布 ≫

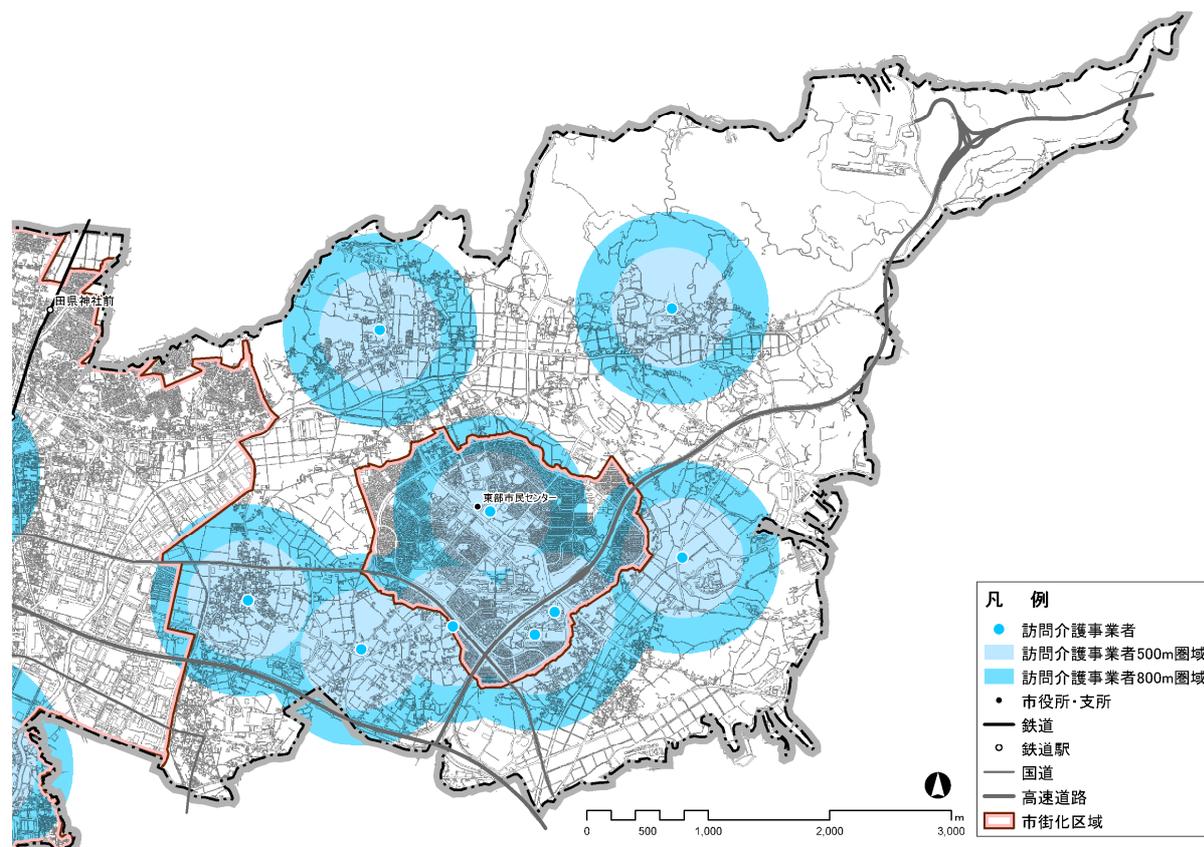


≪ 通所型介護施設の分布 ≫



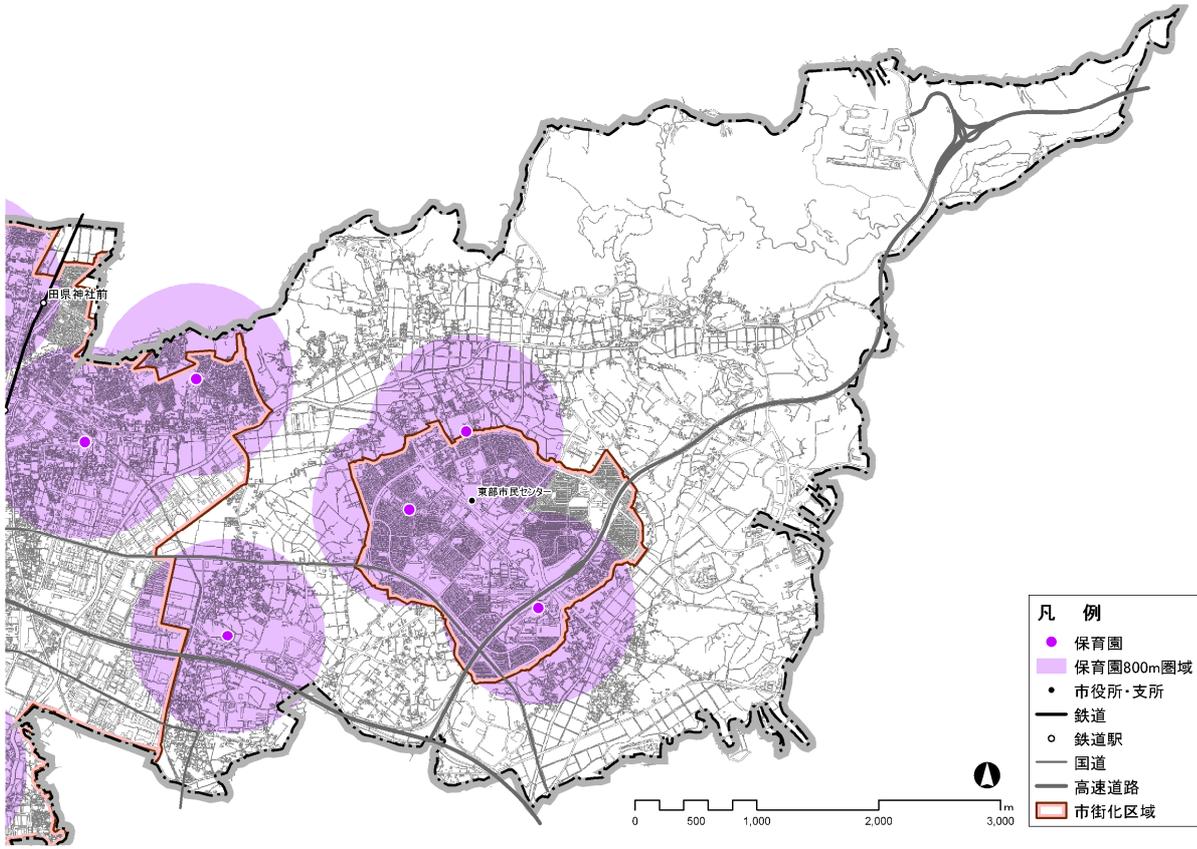
(資料：H29.3 小牧市立地適正化計画)

《訪問型介護施設の分布》

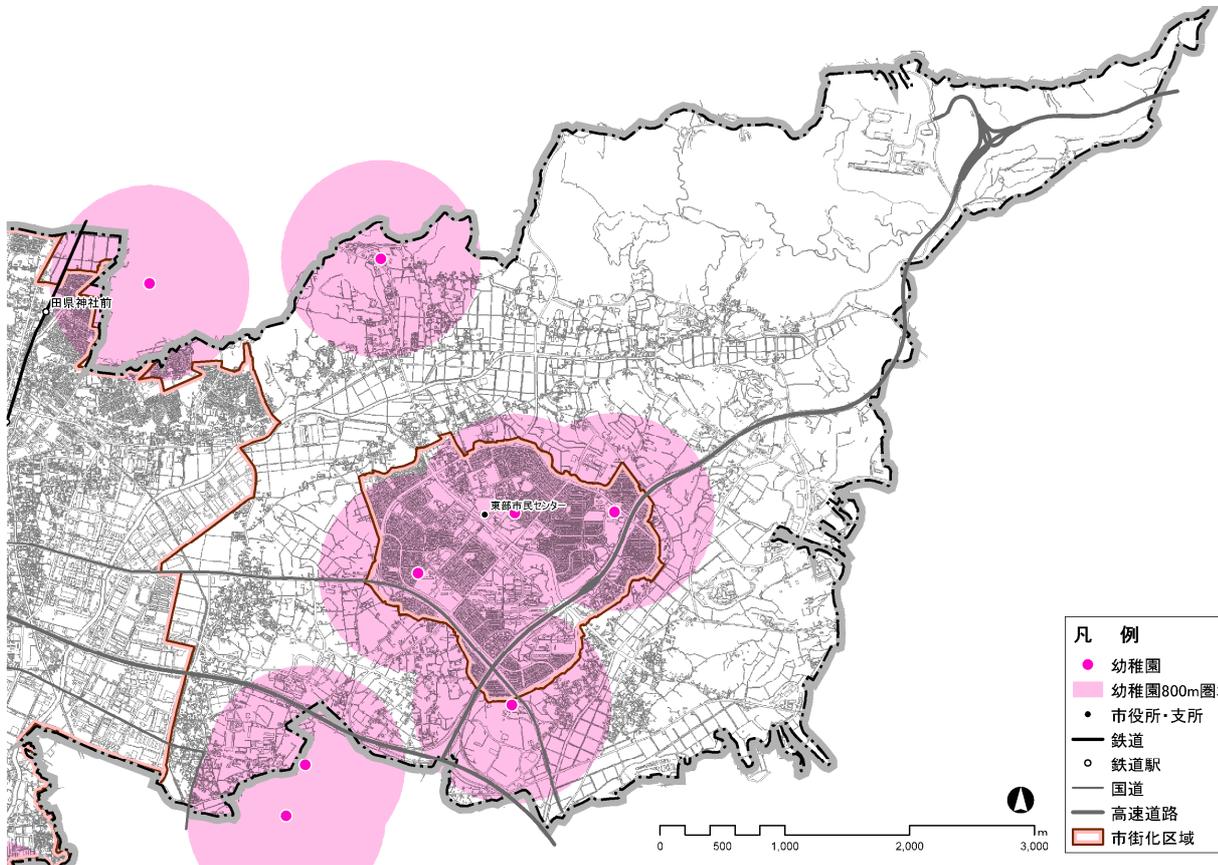


(資料：H29.3 小牧市立地適正化計画)

≪ 保育園の分布 ≫

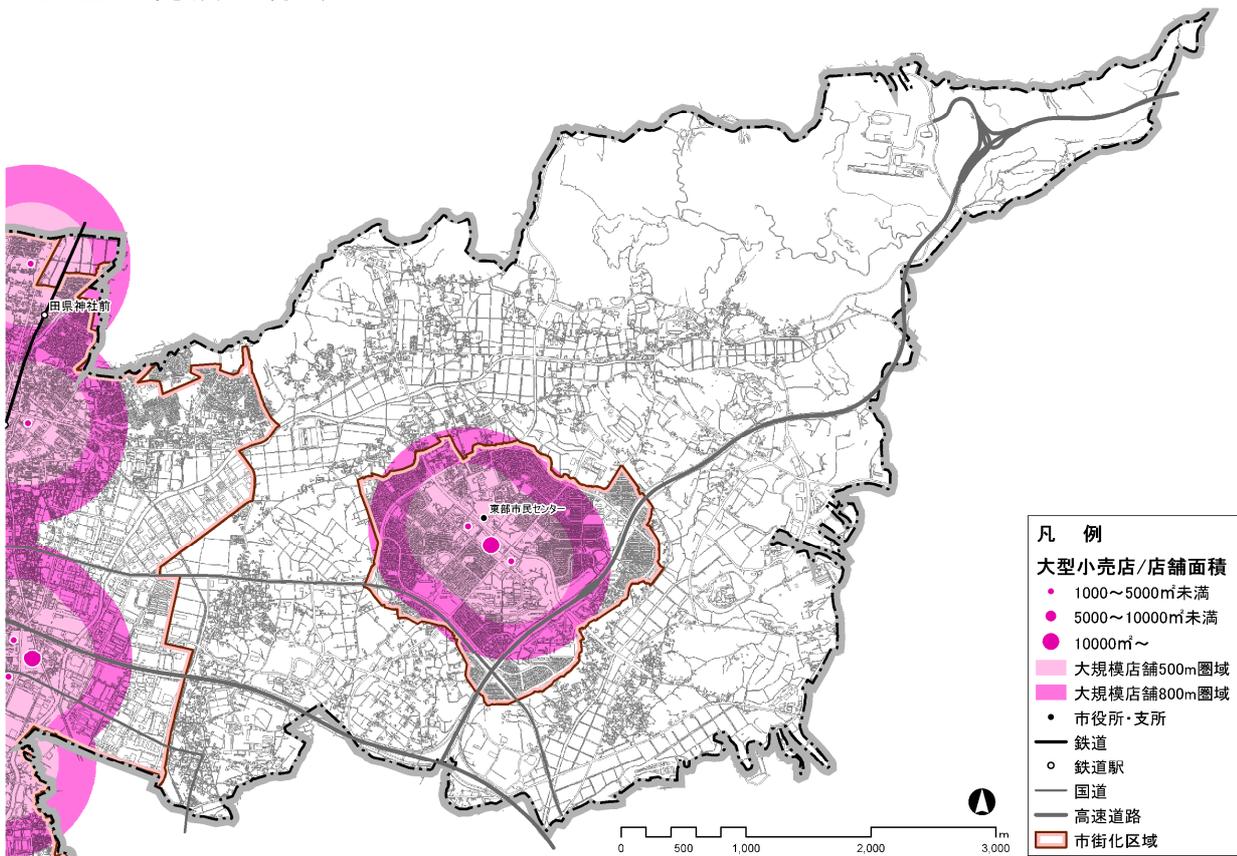


≪ 幼稚園の分布 ≫

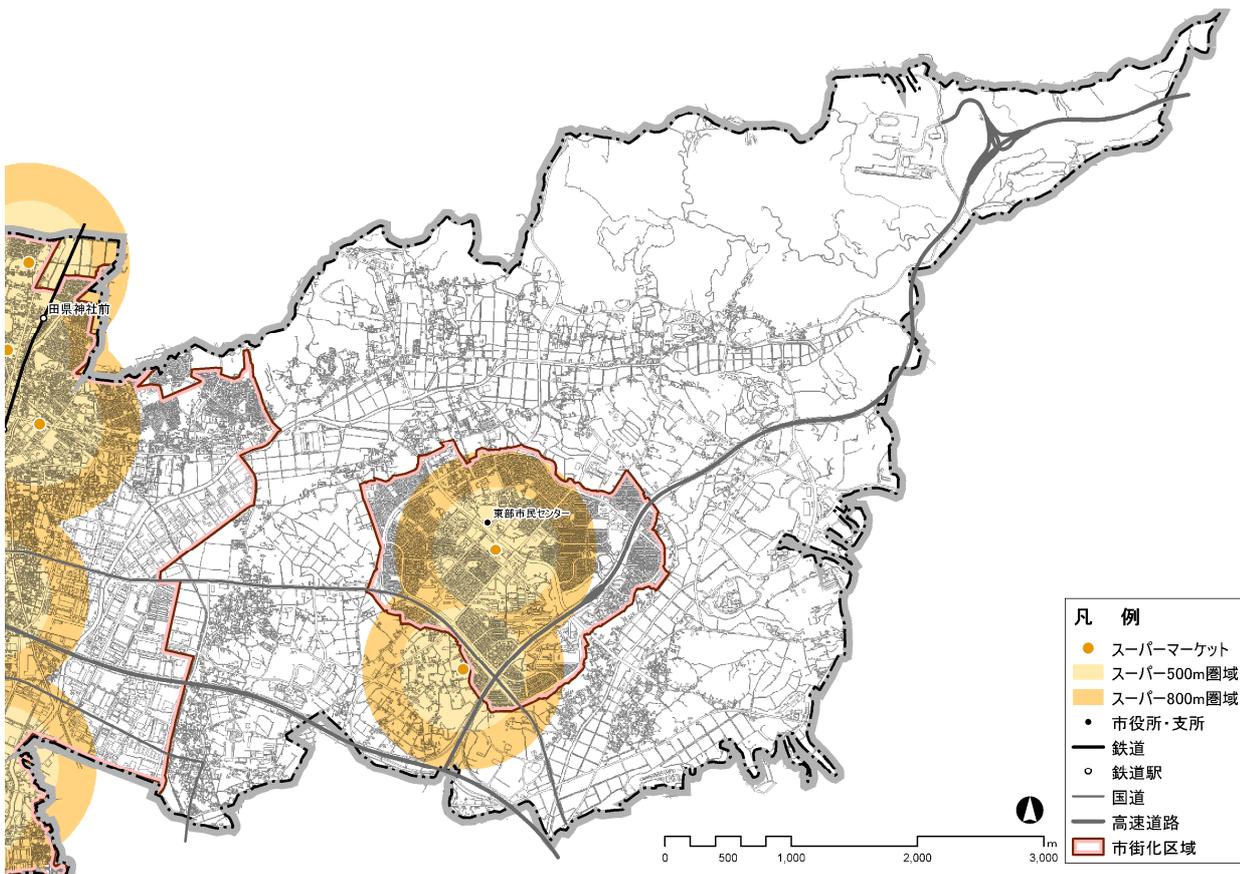


(資料：H29.3 小牧市立地適正化計画)

《大型小売店の分布》

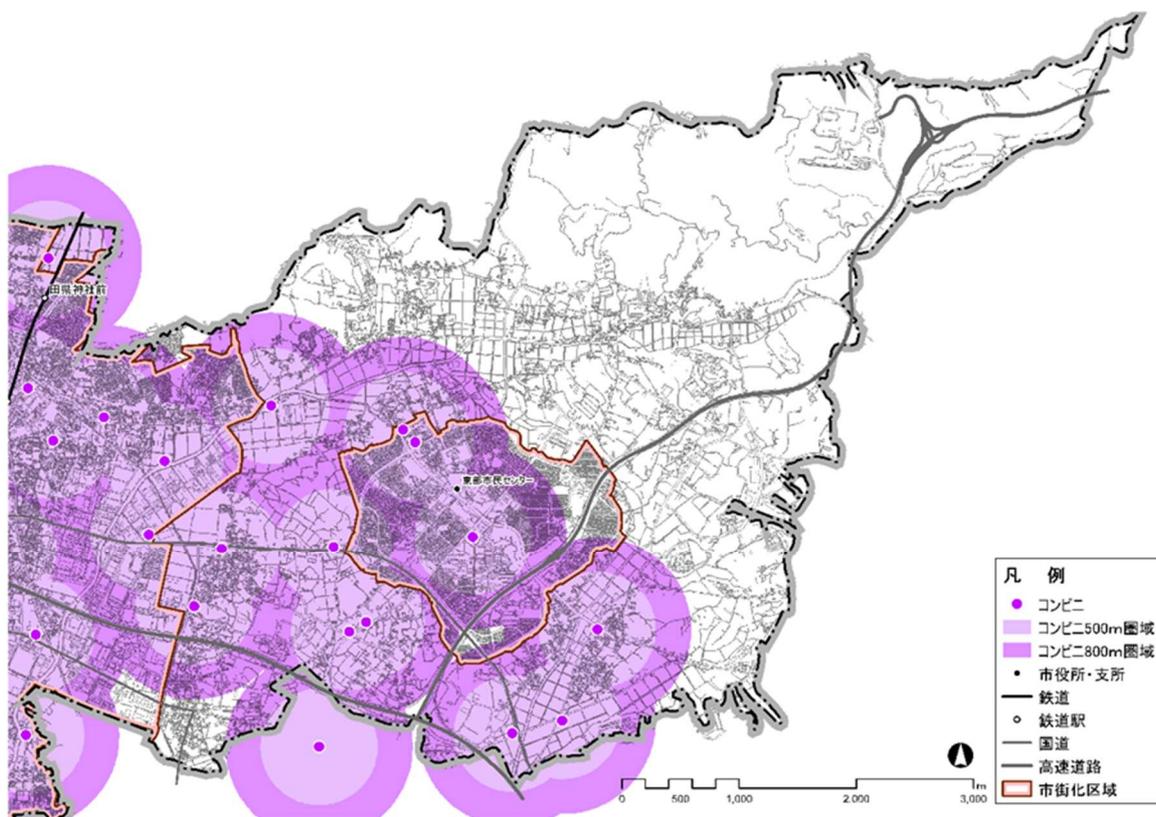


《スーパーマーケットの分布》

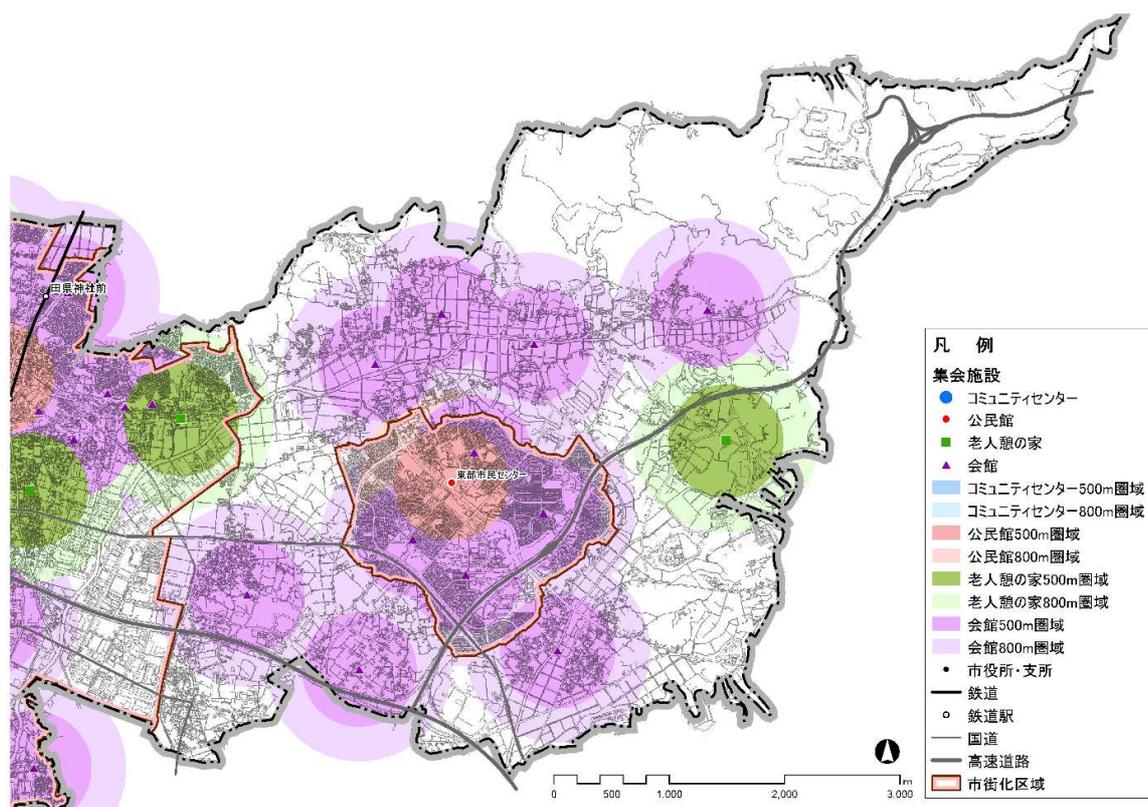


(資料：H29.3 小牧市立地適正化計画)

《コンビニエンスストアの分布》

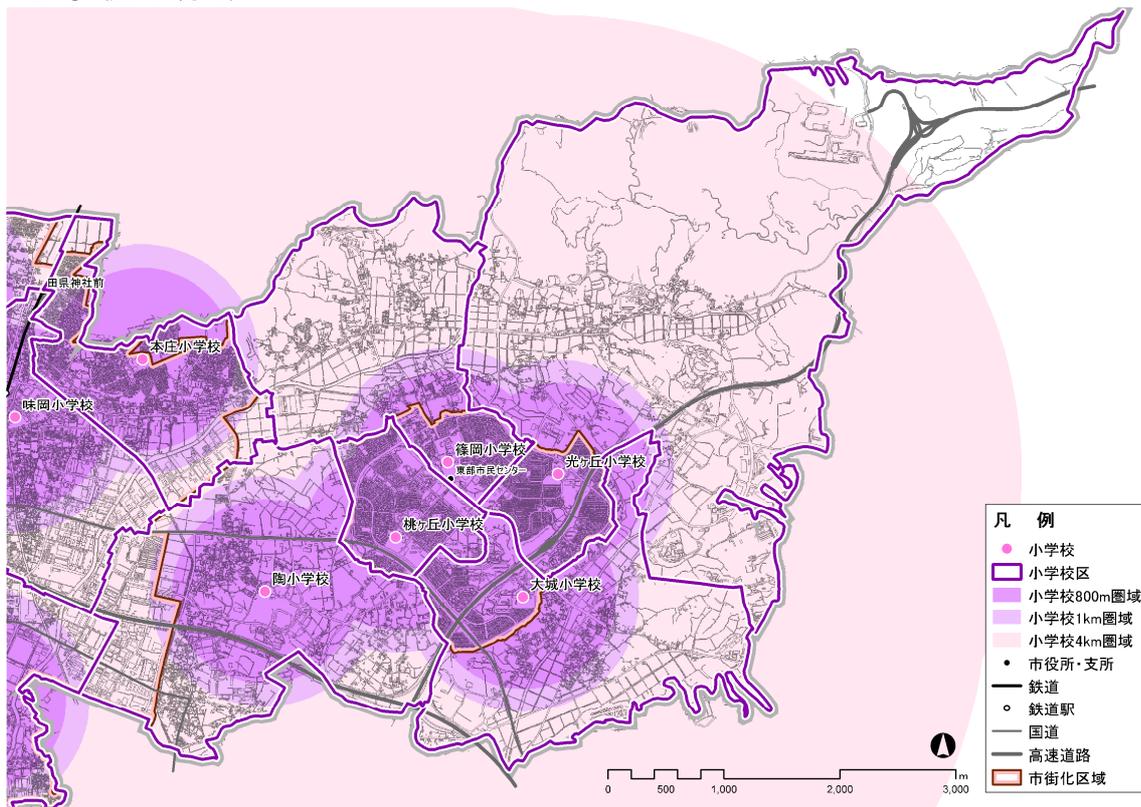


《交流施設の分布》

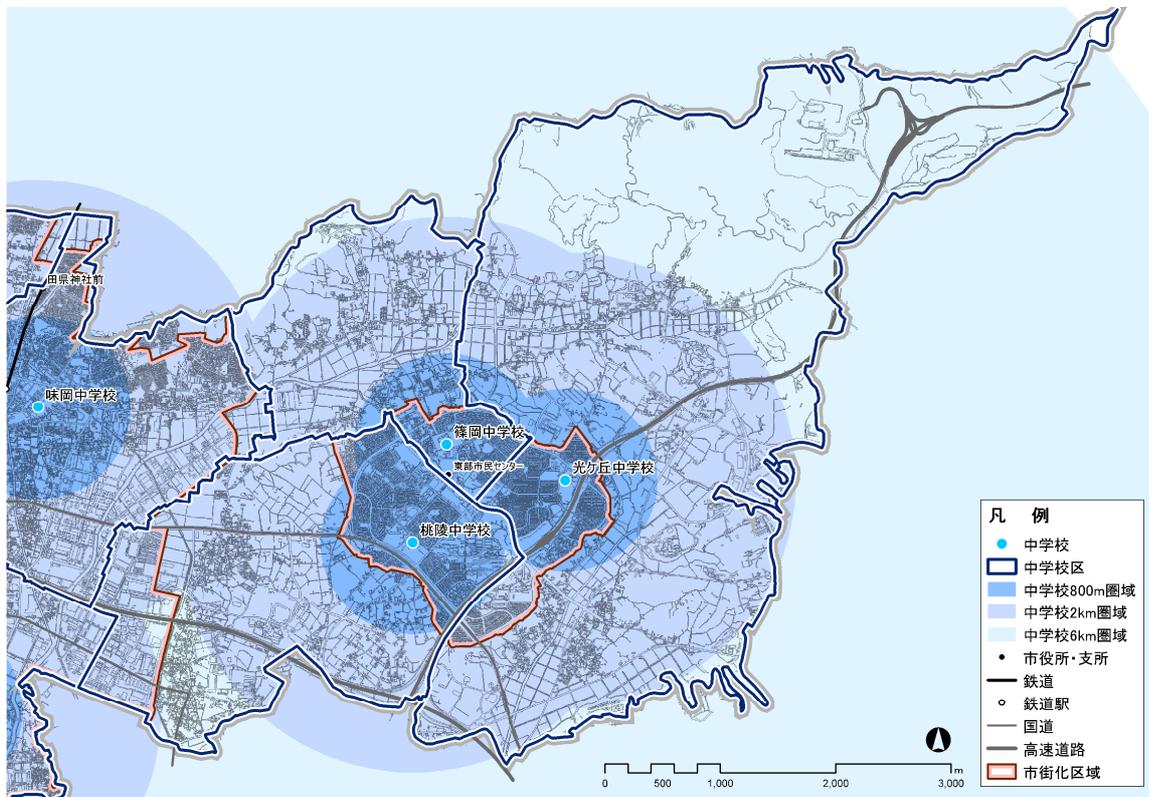


(資料：H29.3 小牧市立地適正化計画)

《 小学校の分布 》



《 中学校の分布 》



(資料：H29.3 小牧市立地適正化計画)

(5) 空き家の分布状況

空き家の地域別及び区域別戸数

(平成 28 年 9 月調査時点)

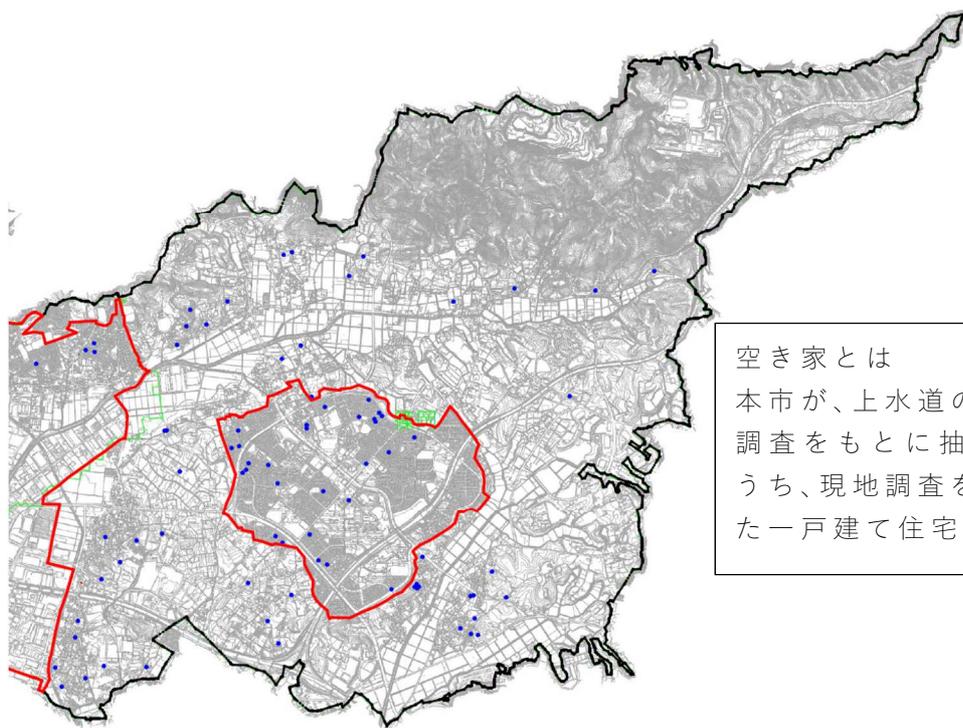
	市街化調整区域	市街化区域												合計
		第一種低層住居専用地域	第二種低層住居専用地域	第一種中高層住居専用地域	第二種中高層住居専用地域	第一種住居地域	第二種住居地域	準住居地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	工業専用地域	
小牧南	0	0	0	0	0	32	0	4	1	2	0	2	0	41
小牧	1	0	0	13	0	25	5	0	7	6	0	4	0	61
巾下	34	0	0	1	0	5	0	12	0	0	0	9	0	61
味岡	6	0	0	18	0	37	1	0	1	0	1	1	0	65
北里	15	0	0	12	2	27	0	0	0	0	0	1	0	57
篠岡	49	25	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	78
合計	105	25	0	47	2	126	6	16	9	8	1	17	1	363

【市全域】

	件数	割合
市街化調整区域	105	28.9%
市街化区域	258	71.1%

【篠岡地区】

	件数	割合
市街化調整区域	49	62.8%
市街化区域	29	37.2%



空き家とは
本市が、上水道の閉栓情報などの机上調査をもとに抽出した空き家候補のうち、現地調査を行い空き家と判定した一戸建て住宅のこと。

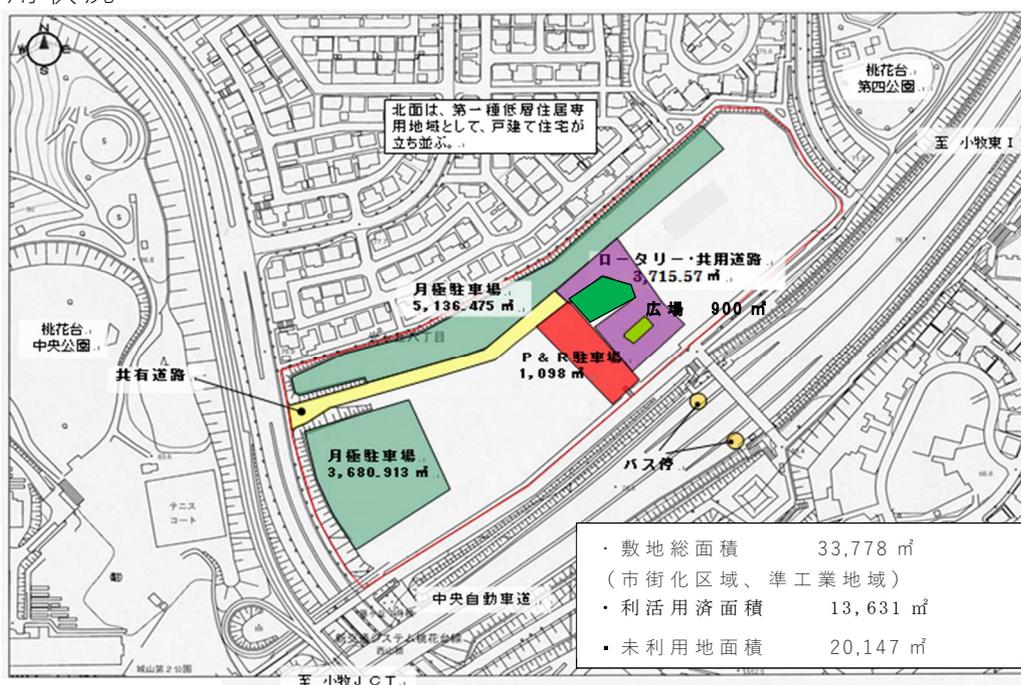
(6) 桃花台線旧車両基地用地

《 現在の状況 》

- (1)所在地 小牧市光ヶ丘六丁目4番地 宅地 33778.10㎡
 (2)所有権 桃花台新交通(株)の特別清算に係る和解契約(平成21年2月5日締結)に基づき、代物弁済として愛知県と小牧市が下記の持分割合により譲渡を受けたものである。

	持分比率	土地
愛知県	93.69%	31,648.31㎡
小牧市	6.31%	2,129.79㎡
合計	100%	33,778.10㎡

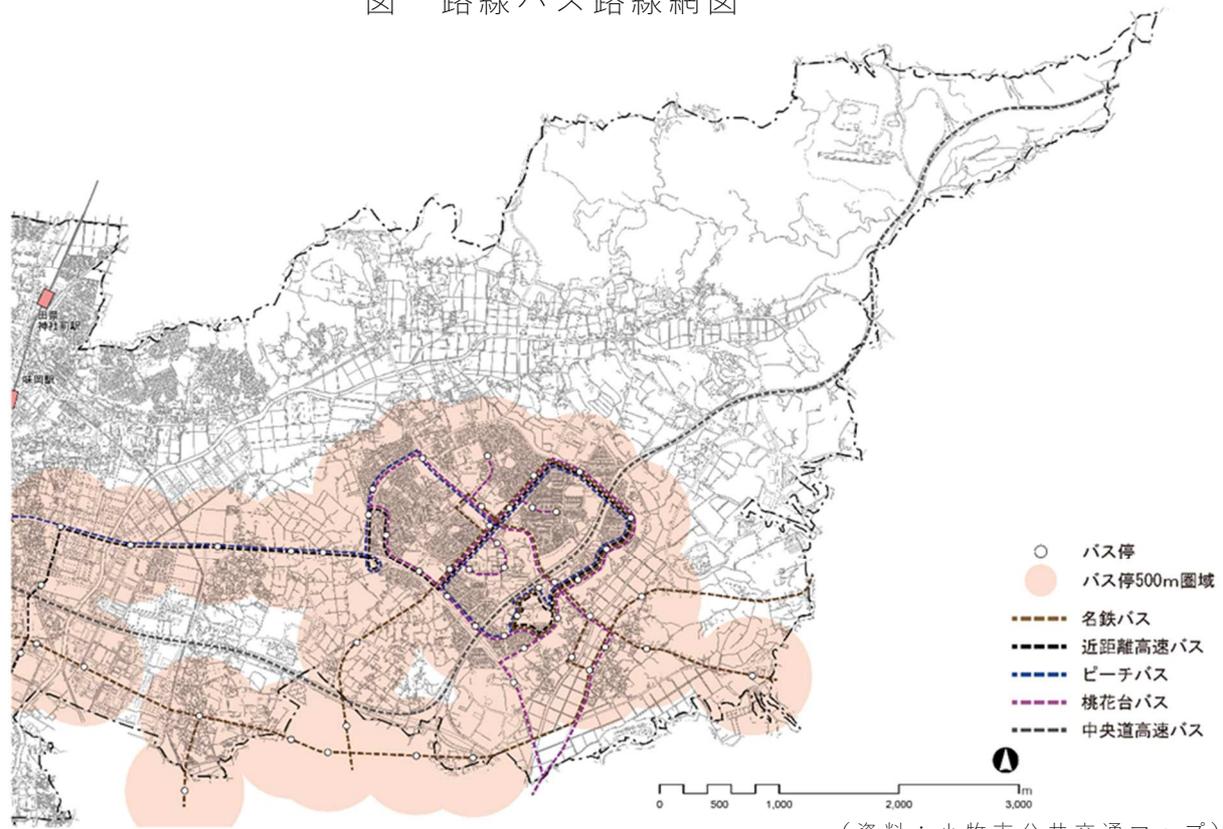
《 利活用状況 》



用途	面積・規模	貸付期間	貸付先	利用状況
月極駐車場	約 8,817㎡ 利用台数 334台	平成30年度 ～令和3年度末	名鉄協商(株)	現在、ほぼ全箇所が利用
P&R 駐車場	約 1,098㎡ 利用台数 41台			利用者は徐々に増加傾向 1日あたり29台利用 (H27.7月)
送迎用 ロータリー	約 3,716㎡	平成24年11月～ 令和3年度末 (9年5ヶ月間)	小牧市	—
共有道路 (西側法面含む)	約 758㎡	—	—	—

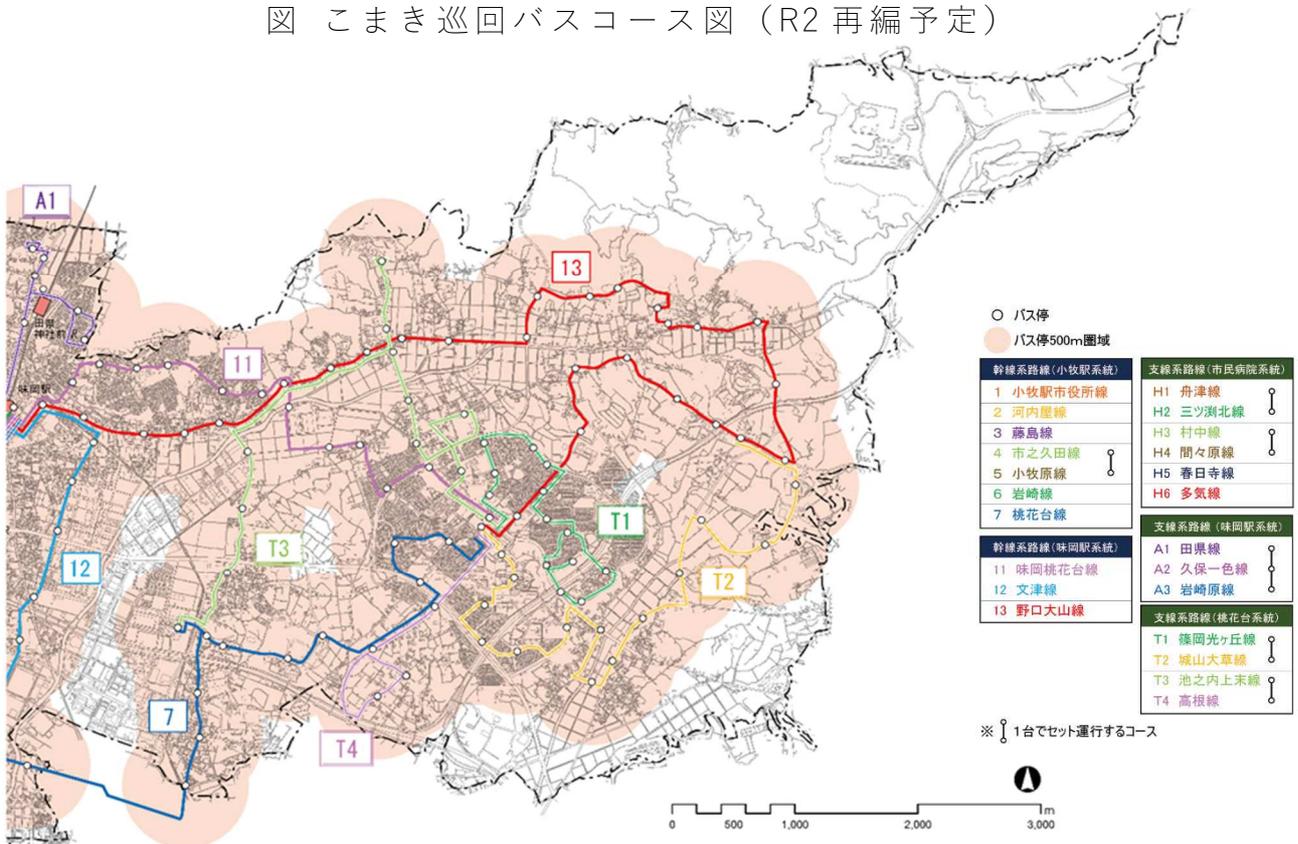
(7) 交通

図 路線バス路線網図



(資料：小牧市公共交通マップ)

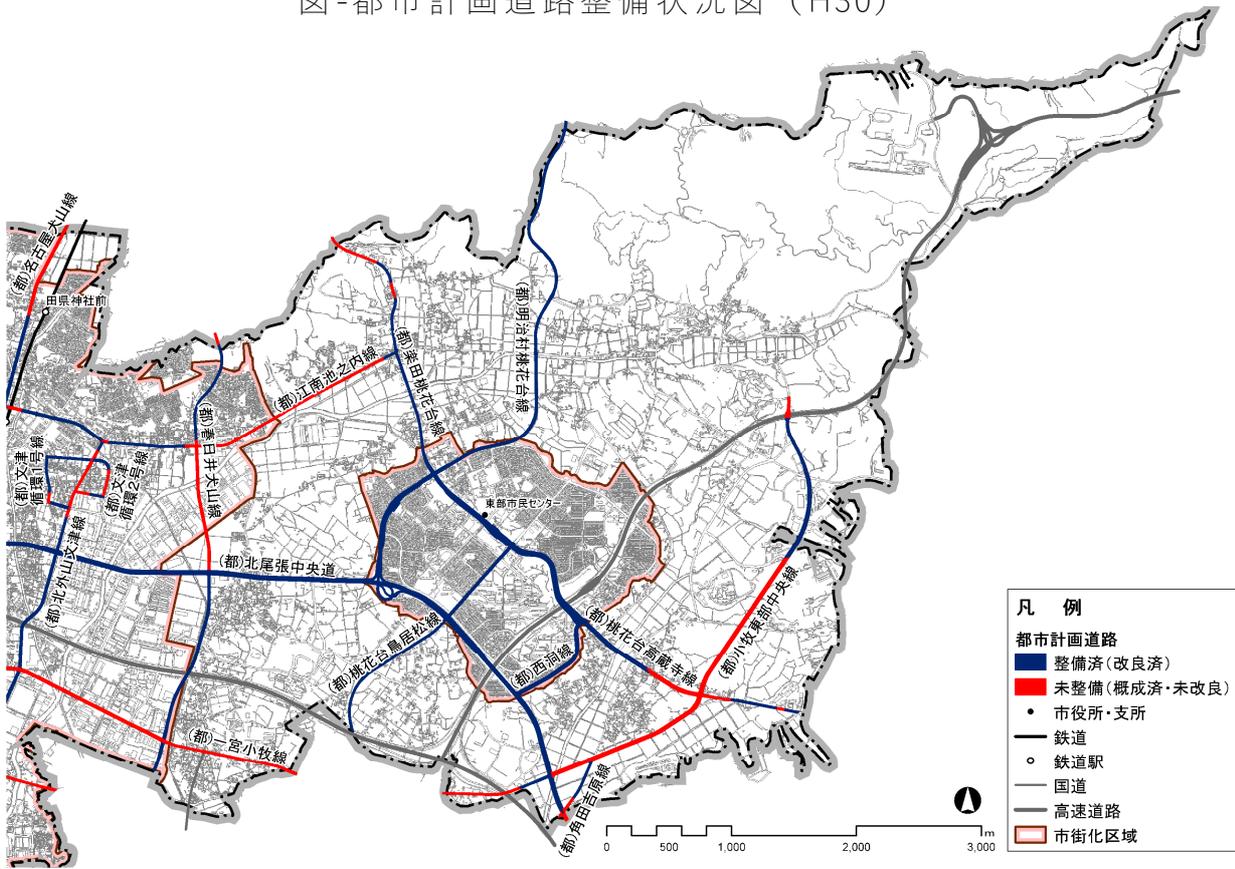
図 こまき巡回バスコース図 (R2 再編予定)



(資料：小牧市資料 (こまき巡回バスコース図))

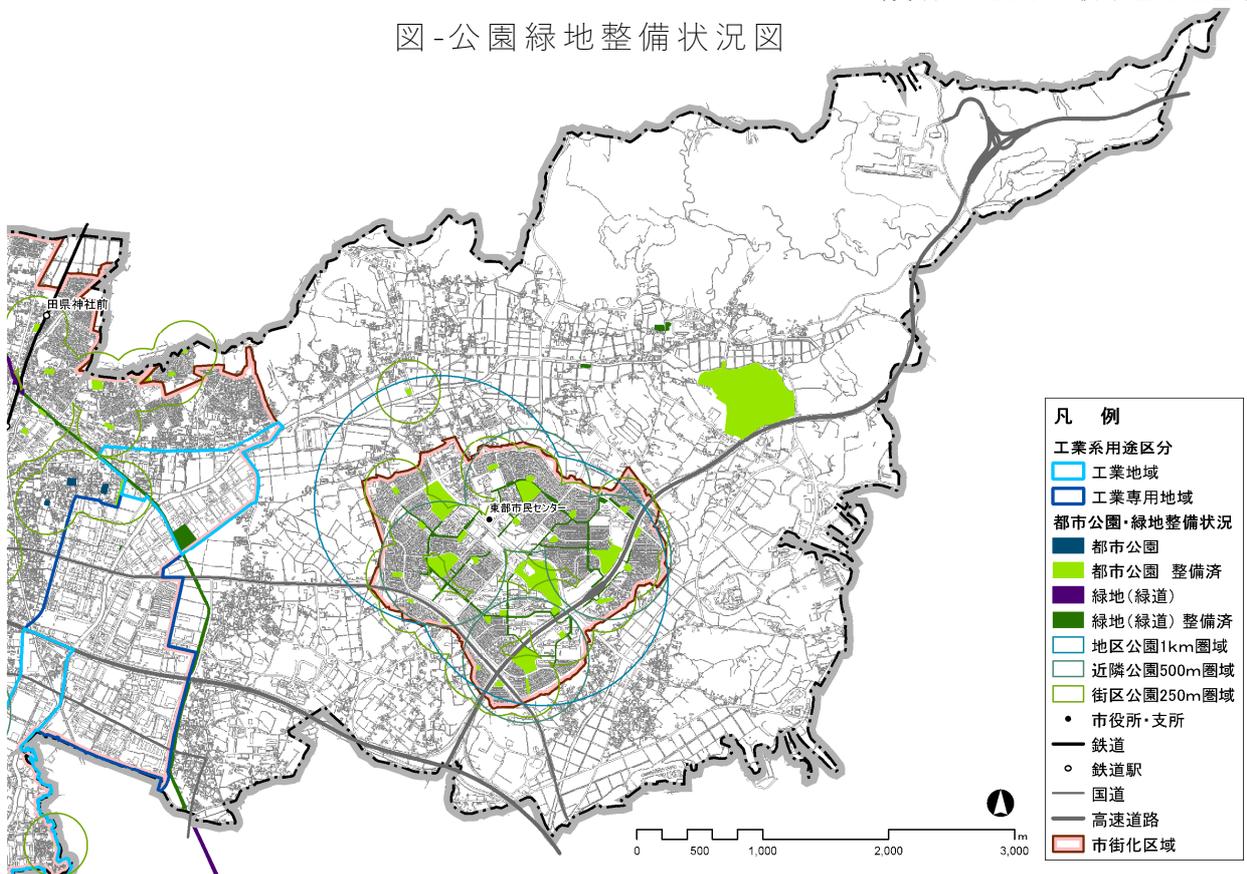
(8) 都市インフラ

図-都市計画道路整備状況図 (H30)



(資料：H29.3 小牧市立地適正化計画)

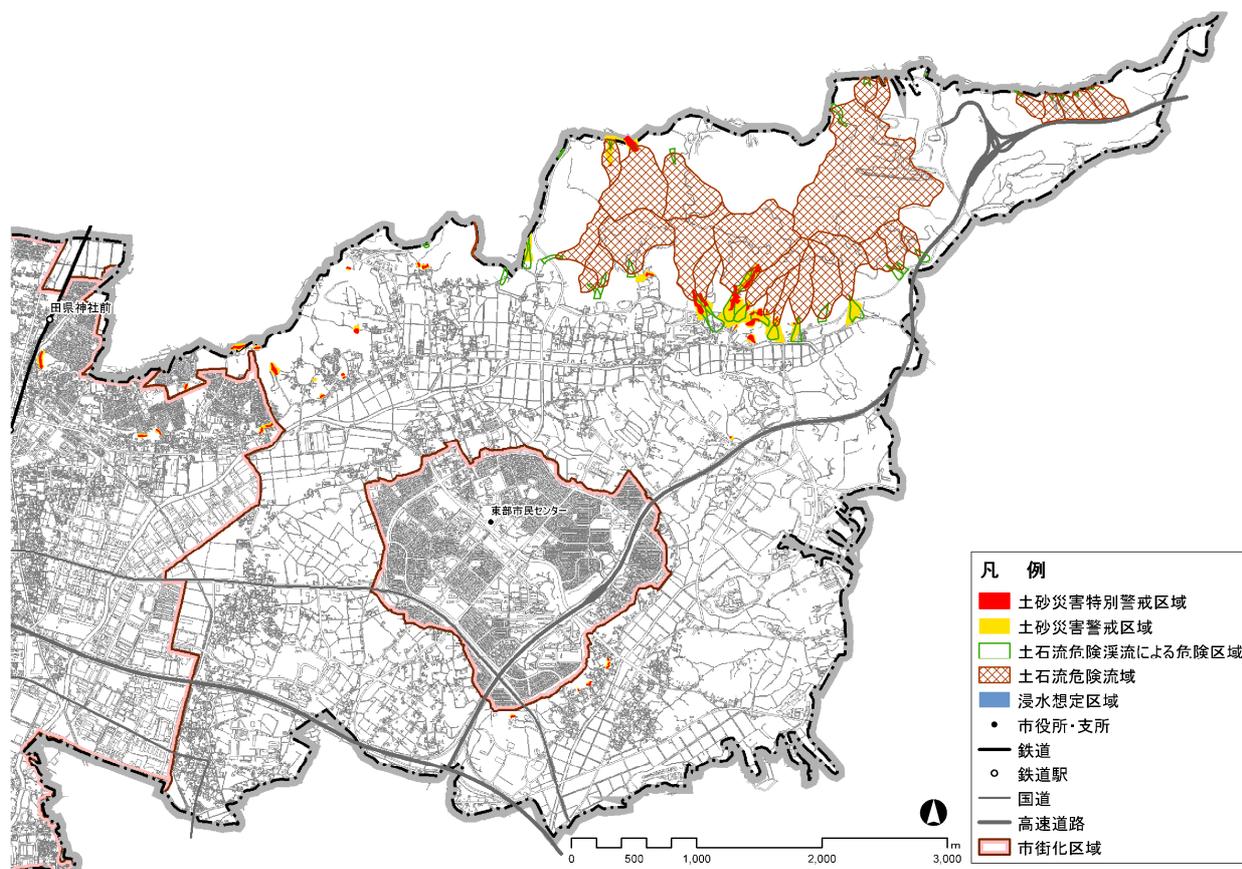
図-公園緑地整備状況図



(資料：H29.3 小牧市立地適正化計画)

(9) 防災・防犯

図 浸水・土砂災害の危険箇所分布状況

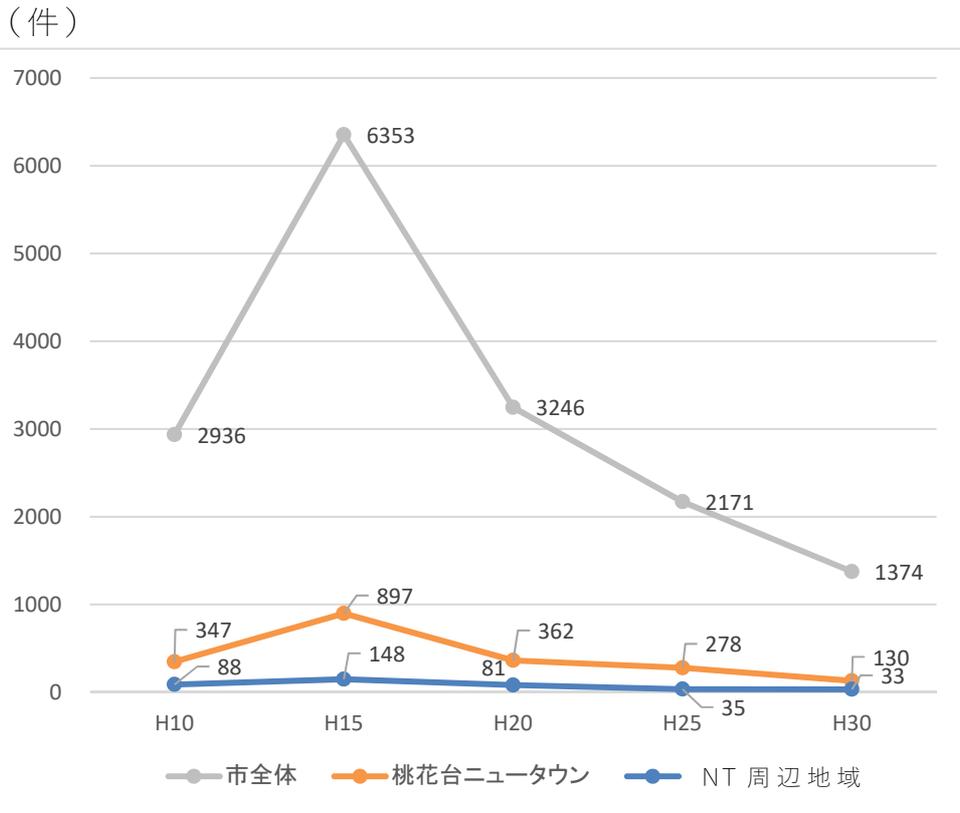


(資料：マップあいち(土砂災害情報マップ H30.10月時点)、国土数値情報、

5 河川最大包絡浸水深図(尾張建設事務所河川整備課 H 30.6.19)

- ※ 土砂災害警戒区域：土砂災害のおそれがある区域。
- ※ 土砂災害特別警戒区域：土砂災害警戒区域のうち建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域。
- ※ 浸水想定区域：洪水予報を行う河川、もしくは水位周知を行う河川に指定された河川について、その河川がはん濫した場合に浸水が想定される区域。

図 犯罪発生状況



(出典：市資料)

(10) 産業系土地利用の動向

東部地域には、市が整備した東部工業団地（約 10.89ha）、民間が整備した大草檀之上工業団地（約 20.4ha）があります。

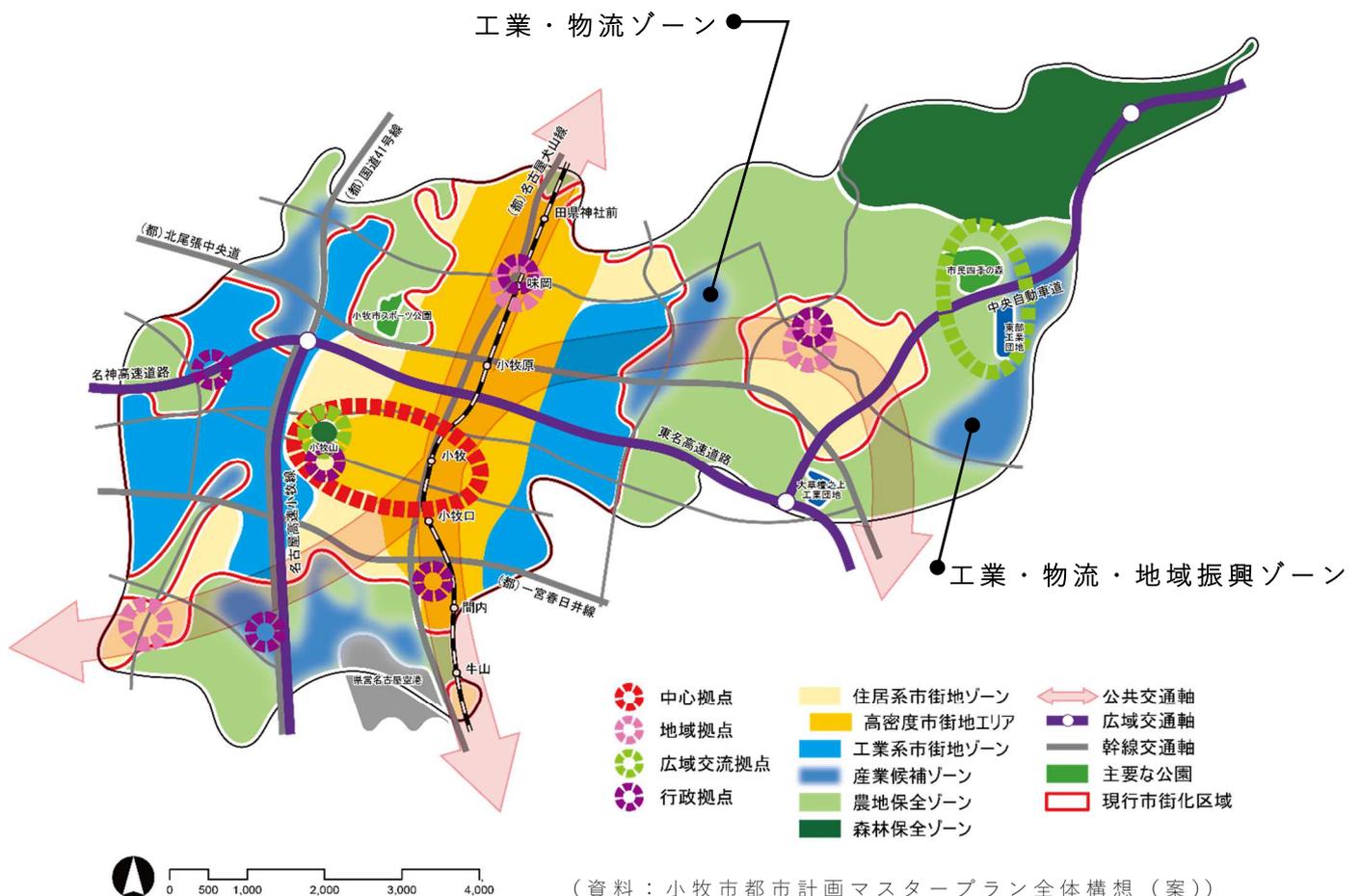
また、小牧市都市計画マスタープラン全体構想（案）での産業用地（工場及び流通業務等の施設用地、観光交流用地）につきましては、現行の市街化区域内の工業地域及び工業専用地域内にみられる一団のまとまりある都市的低・未利用地の有効活用を図った上で、目標年次（2030年）に不足する産業用地を現行の市街化調整区域内の産業候補地区で確保することとしています。

産業候補地区（工業・物流ゾーン）

（都）北尾張中央道の沿道に位置する産業候補地区は、工場や物流、先端産業系の新産業、研究開発等に関わる施設としての土地利用を想定する地区

産業候補地区（工業・物流・地域振興ゾーン）

東部に位置する産業候補地区は、工場や物流、先端産業系の新産業、研究開発等に関わる施設に加え、地域振興系の土地利用を想定する地区



6 自治会組織・市民活動団体の状況

(1) 自治会

- ・ 東部地域（篠岡地区）には 33 自治会（区）が存在する。
- ・ そのうちの 23 自治会（区）は桃花台ニュータウンに存在する。
- ・ 加入率としては、市全域が 80.4% に対して、篠岡地区は 83.4% で 3 ポイント上回っている。
- ・ 篠岡地区のうち桃花台ニュータウンにおいては、88.6% である。

町名	住基登録世帯数 (R1.8.1 現在)	自治会加入世帯数 (各区からの申告数)	自治会加入率
大山	317	115	36.3%
野口	388	370	95.4%
林	436	354	81.2%
池之内	980	742	75.7%
上末 (内、稲葉台 32)	705	532	75.5%
下末	544	465	85.5%
大草	902	(大草東) 260 (大草西) 196 (小牧ヶ丘) 66	57.9%
高根一丁目：42 二丁目：172 三丁目：174	388	308	79.4%
桃ヶ丘一丁目	406	372	91.6%
桃ヶ丘二丁目	131	120	91.6%
桃ヶ丘三丁目	338	295	87.3%
古雅一丁目	284	282	99.3%
古雅二丁目	315	303	96.2%
古雅三丁目	405	376	92.8%
古雅四丁目	395	343	86.8%
篠岡一丁目	754	625	82.9%
篠岡二丁目	137	60	43.8%
篠岡三丁目	381	335	87.9%
光ヶ丘一丁目	706	508	72.0%
光ヶ丘二丁目	452	423	93.6%
光ヶ丘三丁目	344	318	92.4%
光ヶ丘四丁目	329	300	91.2%
光ヶ丘五丁目	439	422	96.1%
光ヶ丘六丁目	136	123	90.4%
城山一丁目	795	754	94.8%
城山二丁目	773	(ハークヒルス区) 490 (県住区) 190	88.0%
城山三丁目	524	495	94.5%
城山四丁目	350	283	80.9%
城山五丁目	706	(5区) 494 (県住区) 150	91.2%
桃花台ニュータウン	9,100	8,061	88.6%
篠岡地区全体	13,760	11,469	83.4%
小牧市全体	68,166	54,780	80.4%

(出典：市資料)

《 東部地域の自治会における主な活動紹介 》

❖ 桃花台まつり

- ▶ 場 所：桃花台中央公園
- ▶ 時 期：7月下旬から8月上旬の土・日（2日間）
（昭和62年に第1回が行われ、令和元年現在で第33回）
- ▶ 主 催：桃花台区長会（桃花台まつり実行委員会）
- ▶ 代 表：小柳松夫（桃花台まつり実行委員長）
- ▶ 後 援：篠岡地区区長会、中日新聞社
- ▶ 実 績：約4万人（2日間延べ人数）



❖ 3 あい事業（古雅四区）

- ▶ 内 容 「芋の苗植付け」体験学習
- ▶ 時 期 平成29年5月27日（土）
- ▶ 人 数 大人38名、こども20人



❖ その他の活動

地域の防犯パトロール・防災訓練・ごみ置き場の管理など

※上記活動紹介は事例であり、活動内容は自治会区毎で異なります。

(2) 市民活動団体

≪小牧市市民活動推進条例登録団体≫

- ・「小牧市市民活動推進条例」により、登録されている市民活動団体は、127 団体（令和元年 10 月 1 日現在）あり、その多くが東部地域で活動されている。
- ・そのうち、特に積極的に活動されている団体、活動内容は以下のとおりである。

❖桃花台を考える会（とうかだいをかंगाえるかい）

【まちづくり・ボランティア活動】

- ▶活動開始年（和暦） 2015 年
- ▶会員数 14 名
- ▶活動日時 定例会：第 2 火曜日 18 時 30 分～
- ▶活動場所 東部市民センター
- ▶活動内容 桃花台のまちの活力の維持
住まいのよろず相談【毎月第 1 火曜日@ピアレ広場】
- ▶代表者コメント 入居年代層の狭い桃花台ニュータウンは、一挙に少子高齢化が進んでいる。高齢者がつながり、支え合うまち、若い世代が新たに流入する魅力あるまちを目指し、桃花台のまちの活力の維持を図りたい。

❖一寸奉仕こまき（いっすんぼうし こまき）

【介護福祉・まちづくり・ボランティア活動】

- ▶活動開始年（和暦） 2011 年
- ▶会員数 23 名
- ▶活動日時 随時
- ▶活動場所 依頼者宅
- ▶活動内容 高齢者や障がいのある方の一寸としたお困り事に対してお手伝いをさせて頂いています。（草取り、庭木の伐採、窓拭き、重い家具の移動）
- ▶代表者コメント シニア世代の男性だけのチームです。身体を動かす軽作業が活動の中心ですが、季節ごとの懇親会も会員の楽しみになっています。2 カ月に 1 度定例会を実施しています。

❖ 児の森活動グループ（ちごのもりかつどうぐるーぷ）

- ▶活動開始年（和暦） 2006年
- ▶会員数 28名
- ▶活動日時 第1・3日曜日
- ▶活動場所 児の森
- ▶活動内容 里山の整備、子どもの里山自然体験のサポート

- ▶代表者コメント 私たちは児の森で里山の整備や自然体験活動を行うボランティアグループです。木を切ることが得意な人、昆虫や植物、きのこが好きな人、子どもが好きな人などが集まって活動しています。

（出典：こまき団体情報ガイドブック「市民活動団体」 <http://komaki-guidebook.jp/>）

《 その他未登録団体の活動内容 》

❖ 小牧市東部花火の会

- ▶ 内容 桃の花花火大会
・ 打上げ花火（約 1,000 発）、ステージイベント、屋台
- ▶ 時期 毎年 4 月下旬（平成 24 年に第 1 回が行われ、令和元年現在で第 8 回）
- ▶ 場所 小牧市民球場・小牧市総合運動場（陶グラウンド）



❖ 大山川ホタルの会

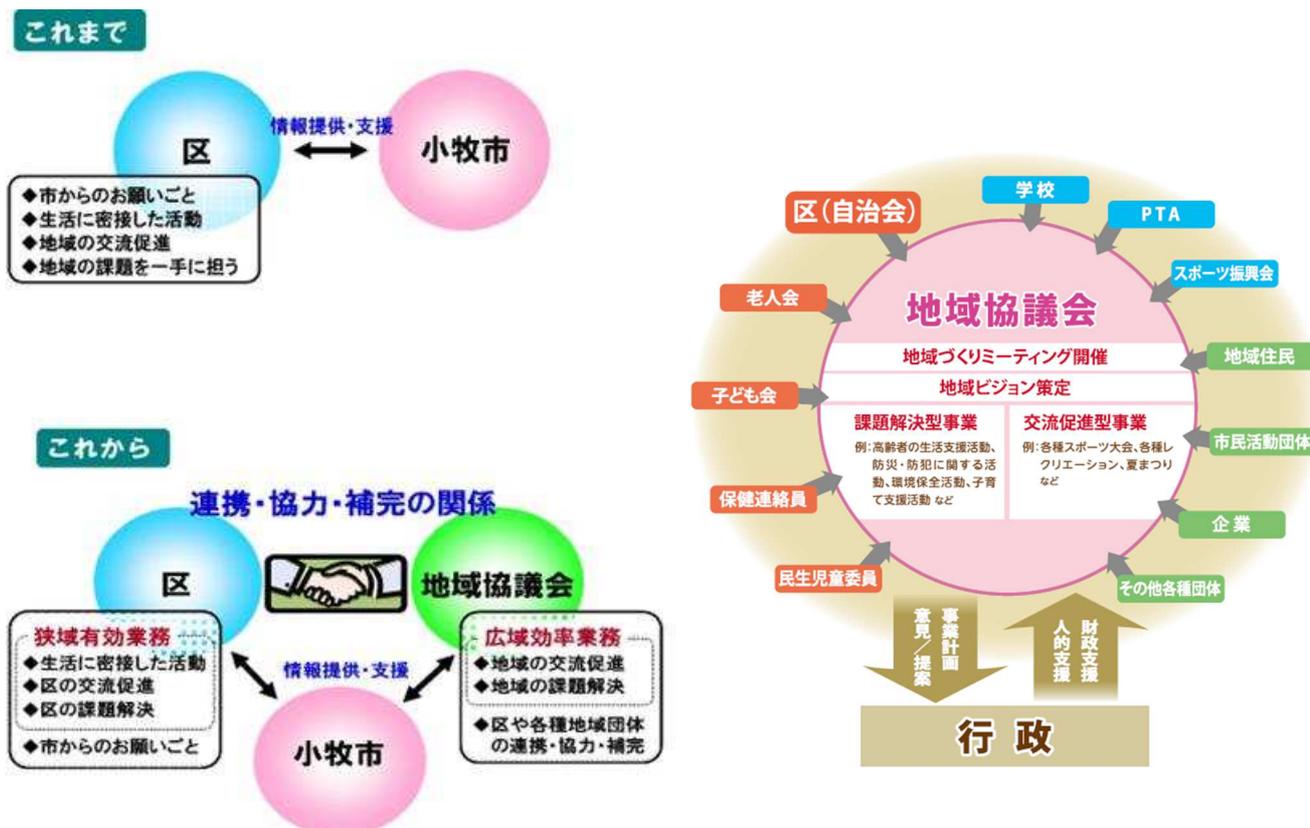
- ▶ 内容 ホタルの里周辺の浄化活動、ホタルの寝床づくり、
ホタルまつり（ホタルの里でのホタル観賞会）の開催
- ▶ 時期 浄化活動等（年中）、ホタルまつり（毎年 6 月上旬、令和元年現在第 3 回）
- ▶ 場所 ホタルの里



7 地域協議会

近年、都市化の進展やライフスタイルの変化、価値観の多様化などを要因とした「地域の“絆力”の低下」や「少子高齢化と人口減少の同時進行」などによる扶助費等義務的経費の増大や税収の減少などにより、今までどおりの行政サービスの継続が困難となることが予想される。そのため、小牧に活力のある今のうちから、地域がお互いに協力し、助け合う組織づくりを検討する必要があることから市全域で以下の図のような「地域協議会」の設立を推進している。

地域協議会は、地域で助け合う・支えあうための新しい仕組み。低下した地域の“絆力”を高め、区（自治会）をはじめとした各種地域団体や地域住民の方々が連携・補完しあい、区（自治会）より広域で地域活動を効果的・効率的に行う新しいコミュニティ組織として設立を推進している。



【地域協議会の設立状況】

◇市 全 域：9 小学校区

◆篠岡地区：5 小学校区

☑ 東部地域（篠岡地区）の地域協議会活動状況

① 陶小学校区地域協議会

設立年月日	平成 27 年 3 月 2 日	活動の様子
代表者	落合 善造	 
主な活動拠点	勤労センター	
主な活動内容	<p>【課題解決事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学区防災訓練の開催 ・ 包括サロンの開催 ・ いきいきサロン/オレンジカフェ ・ 高齢者の生活サポート手法の検討 <p>【交流促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民交流夏まつりの開催 ・ 陶っ子ドッチビー大会の開催 ・ 陶っ子もちつき大会の開催 	

② 篠岡小学校区地域協議会

設立年月日	平成 27 年 4 月 5 日	活動の様子
代表者	深堀 修	 
主な活動拠点	池之内川南集会場	
主な活動内容	<p>【課題解決事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学区広域防災訓練の開催 ・ しのおか おたすけ隊の支援 ・ しのおか さわやかウォーキングの開催 <p>【交流促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ しのっ子クリスマス会 ・ 篠岡学区餅つき大会 	

③ 大城小学校区地域協議会

設立年月日	平成 29 年 6 月 25 日	活動の様子
代表者	落合 利光	
主な活動拠点	城山会館	
主な活動内容	【課題解決事業】 ・ 学区防災訓練の開催 【交流促進事業】 ・ 夕涼み会の開催 ・ 大城小学校区ミュージックフェスティバルの開催	

④ 光ヶ丘小学校区地域協議会

設立年月日	平成 30 年 11 月 10 日	活動の様子
代表者	永井 基己	
主な活動拠点	野口会館	
主な活動内容	【課題解決事業】 ・ 学区防災訓練の開催 ・ 学区安全マップの作成 【交流促進事業】 ・ ウォーキング & 交流大会の開催	

⑤ 桃ヶ丘小学校区地域協議会

設立年月日	令和元年 6 月 23 日	活動の様子
代表者	小柳 松夫	
主な活動拠点	桃ヶ丘会館	
主な活動内容	【課題解決事業】 ・ 学区防災訓練の開催 ・ 学区防犯パトロールの実施 ・ サロン活動の活性化 【交流促進事業】 ・ 桃花台まつりの支援 (ブースの出展) ※令和元年度のみ ・ 桃ヶ丘小学校区レクリエーション運動会	

(出典：小牧市 HP <https://www.city.komaki.aichi.jp/admin/shisei/shisei/kyoudou/9/25836.html>)

8 住民の意識

・令和元年8月に実施した「小牧市まちづくり推進計画策定に向けたまちづくりに関する調査」の結果を抜粋し、以下の項目で整理した。

居留意識

・『小牧市に住み続けたいと思うか』の問いに対して、住み続けたいと回答したのは、市全域では85.3%、篠岡地区では81.6%で市全域よりも3.7ポイント低い状況である。

【参考】

小学校区	数値（住み続けたいと回答した割合）
陶小学校区	77.4%
桃ヶ丘小学校区	88.3%
篠岡小学校区	83.8%
光ヶ丘小学校区	79.8%
大城小学校区	75.4%

住民参加意識

・『区や市民活動団体などが実施する活動に参加したことがあるか』の問いに対して、参加したことがあると回答したのは、市全域では38.2%、篠岡地区では39.5%で市全域よりも1.3ポイント高い状況である。

【参考】

小学校区	数値（参加したことがあると回答した割合）
陶小学校区	32.1%
桃ヶ丘小学校区	39.4%
篠岡小学校区	45.0%
光ヶ丘小学校区	38.1%
大城小学校区	40.6%

（出典：令和元年度小牧市まちづくり推進計画策定に向けたまちづくりに関する調査）

9 地域住民のニーズ等

(1) 地域住民の意向

地域住民が考える地域の環境、日常生活に関するニーズや地域の将来像を、「小牧市都市計画マスタープラン策定に関わる市民アンケート調査」をもとに整理するとともに、学生の意見を抽出するために実施した中学生スクールミーティング（篠岡地区）で出た意見を整理した。

<地域住民ニーズ>

〔都市計画マスタープラン〕

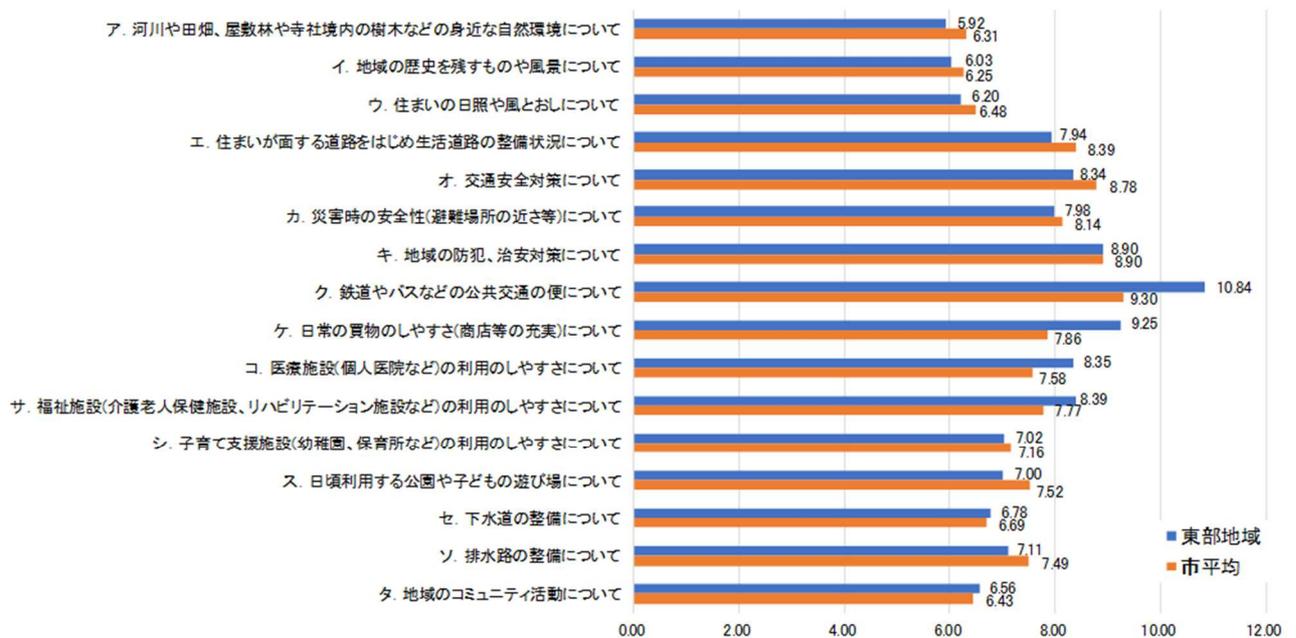
○地域の環境や日常生活に関する満足度・重要度を地域のニーズとして得点化して集計したニーズ平均得点は、「ク. 鉄道やバスなどの公共交通の便について（10.84）」が最も高く、次いで「ケ. 日常の買物のしやすさ(商店等の充実)について

（9.25）」、「キ. 地域の防犯、治安対策について（8.90）」となっている。

○市平均と比較すると、「ク. 鉄道やバスなどの公共交通の便について」、「ケ. 日常の買物のしやすさ(商店等の充実)について」「コ. 医療施設(個人医院など)の利用のしやすさについて」のニーズ平均得点が高くなっている。

図-ニーズ得点のアンケート結果

東部地域



(出典：都市計画マスタープラン地域別構想(案))

(2) 中学生スクールミーティング

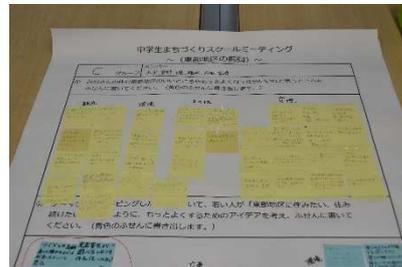


- 日 時 令和元年 8 月 27 日 午前 9 時 15 分から 午前 11 時 45 分
- 場 所 東部市民センター 講堂
- 参加者 篠岡・桃陵・光ヶ丘中学校生徒のみなさん 24 名

東部地区のよいところ

① 防犯・環境関係

- ・ 都会と比べると自然がたくさんある。
- ・ 緑道が整備されていて安全。
- ・ 緑道のおかげで学校までの道が安全。
- ・ 公園が多い。
- ・ 花だんが多くて良い!! 鮮やか!!
- ・ 歩道橋が多い。



② 住民関係

- ・ 交通ボランティアのお年寄りの方が朝立ってくれている。→安心感
- ・ 地域の方との距離が近い。
- ・ 地域のつながりが深い。

③ 交通・施設関係

- ・ 巡回バスのバス停の間隔が短くて便利。
- ・ 公共の施設が近くにそろっている。
- ・ 公園やその他の子どもが遊べる施設が多い!!
- ・ 歴史に興味を持てる場所が多い!!

④ 立地関連

- ・ 名古屋に近い。

⑤ 観光・地産関係

- ・ 桃花台まつりは毎年本当に盛り上がっているからいいと思う。
- ・ イベントが多く、人とのふれあいができる。地域が活気づく。(蛸まつり、桃花台まつり、バラ・アジサイまつりなど)

☑ 東部地区の改善されたいところ

① 防犯・環境関係

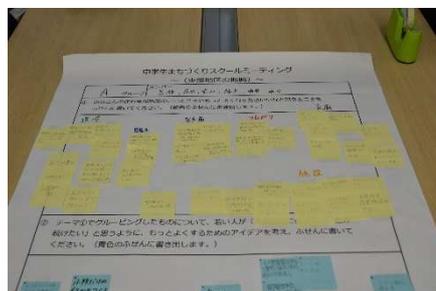
- ・ポイ捨てをよく見かける。
- ・公園のトイレを新しくキレイなものに変えてほしい。
- ・街灯が少ない→夜暗い。
- ・歩行者と自転車専用の道路が欲しい。

② 住民関係

- ・高齢者と子どもが関われる仕組みづくり。
- ・子どもだけじゃなくて高齢者も住みやすい街にする。
- ・外国人が多い。(言葉の壁がある)
- ・高齢者や足が悪い人は買い物があまりできないので、移動販売車が来るといいと思った。

③ 交通・施設関係

- ・駅が遠い。
- ・バスの本数が少ない。
- ・車がないと不便。
- ・巡回バスについてもっと広める。
- ・交通の便を良くして欲しい。(特に電車)
- ・地域の人と関わる場を増やす。
- ・若者向け商業施設が少ない。
- ・ファミマ以外のコンビニを。
- ・飲食店が少ない。
- ・レジャー施設が少ない。
- ・ピエスタ等にスタバ、ミスド他色々を。
- ・大型ショッピングモールが欲しい。
- ・人が集まりそうな施設、イベントが少ない。



④ 学校関係

- ・高校が近くにない。
- ・少子化により、学校人数に差がある。

⑤ 観光・地産関係

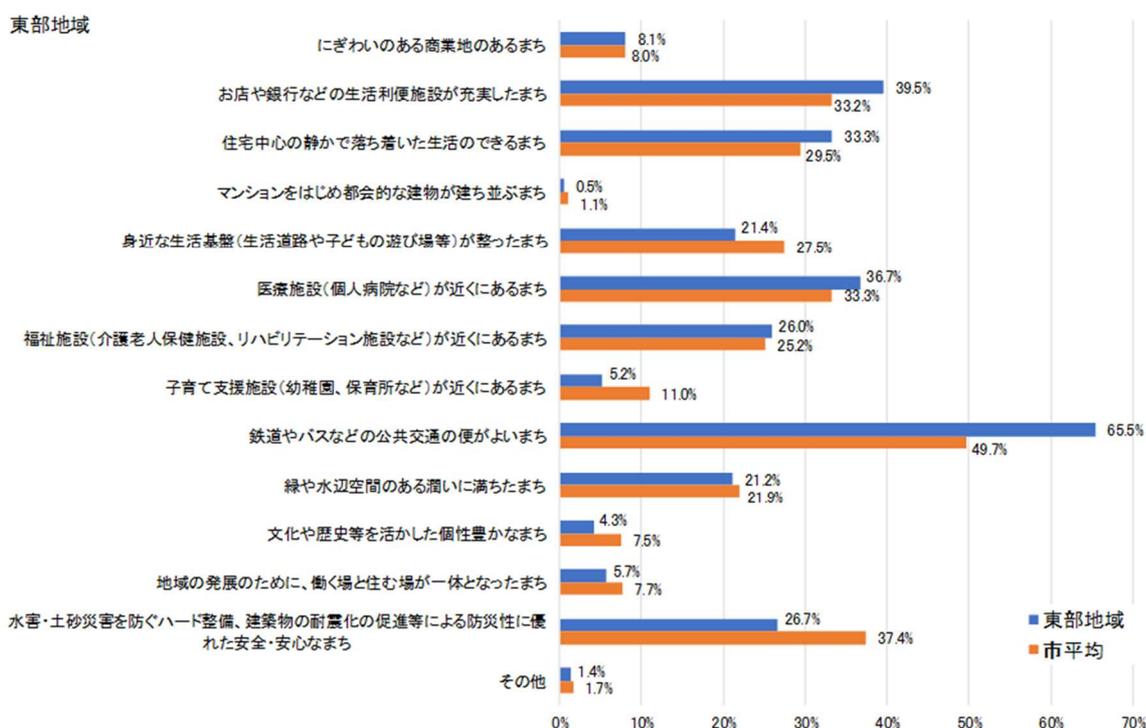
- ・桃農家での桃の栽培を障がい者の方にお手伝いをしていただく。
- ・桃を使ったお酒やワインを小牧ワイナリーで作ってもらう。
(泉(ラーメン屋)でそのお酒を出してもらう)
- ・東部地区の桃や名古屋コーチンの特産物として、アピール!! (例: 桃花台まつりに名古屋コーチンを使った商品を出店として出す)

(3) 地域の将来像

○市民アンケート調査において、地域の将来像に対する回答は、「鉄道やバスなどの公共交通の便がよいまち（65.5%）」が最も多く、次いで、「お店や銀行などの生活利便施設が充実したまち（39.5%）」、「医療施設（個人病院など）が近くにあるまち（36.7%）」となっている。

○市平均と比較すると、「鉄道やバスなどの公共交通の便がよいまち」、「お店や銀行などの生活利便施設が充実したまち」「住宅中心の静かで落ち着いた生活のできるまち」「医療施設（個人病院など）が近くにあるまち」の回答率が高くなっている。

図-地域の将来像に対するアンケート結果



(出典：都市計画マスタープラン地域別構想(案))